

広島城北高等学校同窓会報

# Shirayama

しろやま・2014.9.5.No.36

発行人 奥田 耕一  
編集人 木村 康作  
発行 広島城北高等学校同窓会 広島市東区戸坂城山町1-3



## 2014(平成26)年度 第40回 定時総会・懇親会 案内

日時：10月18日(土) 総会 18:30～ 懇親会 19:00～

場所：リーガロイヤルホテル広島

会費：一般 7,000円 46～49回生 3,000円

お問い合わせ：同窓会事務局 電話 082-229-0111

## 表紙の人

■名 前 むらのかみ けんいち  
村上 健一 (22回生)  
■現 職 株式会社中和商会 代表取締役社長  
広島商工会議所青年部 2014年度会長



広島城北高等学校同窓生の皆様こんにちは。1987年卒業（22回生）の村上健一と申します。私は中学校から広島城北学園にお世話になり、精神的にも肉体的にも成長する6年間を過ごさせて頂きました。今思えば、先生方にご迷惑ばかりかけましたが、同時に今でも様々な事を語り合える同級生との出会いと思いは、私の大きな人生の財産になっております。

勿論この6年間の本分は、学業ですが、クラブ活動、生徒会活動、文化祭、球技大会、マラソン大会等々、毎日学校に行くのが楽しく、その一つ一つの経験が私自身を成長させてくれ、今の自分の礎になっていると言っても過言ではありません。

大学卒業後、鉄鋼メーカーで過ごし、28歳の時に広島に戻り、父の経営する会社に就職し、32歳の時に社長を引き継ぎ現在に至ります。弊社は鋼板製（板厚1.0mm以下の主に塗装ガルバリウム鋼板）の屋根・外壁材の製造・販売・施工並びに、付随する雨樋の販売を営んでいます。一般住宅から倉庫、工場、体育館、ガソリンスタンド、郊外型大型店舗に至るまで様々な建築物の、屋根・外壁材に関わらせて頂いております。建築物は、個人・企業にとって、大きな投資です。コストも大切ではありますが、選定する素材、工法によって耐久性があり、長く付き合っていく事もできます。弊社で出来得る、素材の安心を永続的に提案してまいりたいと思っています。

さて、私は、この4月から2014年度広島商工会議所青年部（広島YEG）会長を務めております。城北高等学校出身の会長は私で4年連続となりました。広島YEGは、広島商工会議所に所属する企業で20歳から45歳までの経営者や若手リーダーで組織され、7月現在339名の会員を有し、全国の商工会議所青年部の中でも存在感のある大きな組織になっています。今年度は『魂動 Soul Beat 響け！ YEG魂、広島から』というスローガンのもと例会・事業を通して活動しております。

広島YEGに所属する城北OBの現役会員は34名が活躍してくれています。また広島YEGのOBにも城北OBの方も多くいらっしゃり、様々な活動の中で力強く協力して頂いております。城北出身という絆で、世代を超えお互いに自己研鑽し合い、ネットワークの構築を深めており、城北という我々のバックボーンに感謝申し上げます。

広島城北高等学校同窓生の皆さんが、広島に留まる事無く、日本・世界に羽ばたかれ、城北魂を持ち続け、ご活躍される事と私たちの母校の発展を心からお祈りいたします。



きものコミュニケーション

呉服・宝飾・振袖レンタル



株式会社みやび

本社/広島市西区南観音3-13-11  
TEL(082)233-5255

代表取締役社長 中野富博 (6回生)  
統括副本部長 中野正士 (35回生)

# 株式会社 河崎組

広島市東区牛田新町2丁目4番19号 TEL.082-228-2288(代表)

代表取締役社長 奥田 耕一 (8回生)

内科・消化器科・呼吸器科

# 金谷 医院

院長 金谷 雄生 (9回生)

〒732-0029 広島市東区福田1丁目724-1  
TEL 082-899-8000 FAX 082-899-7011

## ご挨拶

会長 奥田 耕一



同窓生の皆さん、いかがお過ごしでしょうか。広島城北高等学校の同窓会も年々歴史を積み重ねることによって次第に大きくなって参りました。我校の第一回生が卒業されたのは昭和41年のことでしたが、その後同窓会総会が開催されるようになってから今年の総会で第40回という節目を迎えます。この間毎年新しい同窓会員を迎えて気が付けば15,000名近くの大所帯となって参りました。同窓会活動も年々活発になって

おりまして、皆様ご存じのように一昨年の総会において総会後の大懇親会をそれまで隔年で行っていたものを毎年行うことにいたしました。昨年の大懇親会は隔年の年に当たるためどれだけ集まっていたか大変心配いたしました。担当していただいた27回生の皆さんの努力によって例年以上に盛り上がる事が出来ました。

近年担当回生の皆さんの同窓会に対する情熱が非常に大きく毎回大変盛況な会になってきましたので、まだこれまで参加されたことのない方はぜひ今年の総会、大懇親会にお気軽にお越

していただければと思います。きっといい出会いや再会が出来るはず。最近、城北高等学校の同窓会をアピールするツールも皆さんからご寄附いただき次第にそろってまいりました。一昨年の担当26回生の皆さんからは同窓会のハッピーをご寄附いただき、昨年の27回生の皆さんからは同窓会旗を寄附していただいております。同窓会イベントの開催において使用しておりますが、アピール度が高まって、だんだんと歴史を感じられる会になってきたと思います。

また、毎年行っている学費支援のチャリティゴルフ大会ですが、毎年恒例の大会となっており、今年で9回目を迎えいよいよ来年は10周年の大会となります。今年も5月にリージャスクレストゴルフクラブを1日貸切りにして行い多数のご参加を得ることが出来ました。いただいたチャリティは6名の優秀な生徒さんに学費補助として学園を通じてお出ししております。

これからも、会報誌「しろやま」やホームページ、フェイスブック等を通じて同窓会の情報を発信していきたいと思っておりますので皆様におかれましてはこれまで以上に積極的に同窓会活動にご参加されますようお願い申し上げます。

## ご挨拶

名誉会長(校長) 福原 紘治郎



卒業生の皆さんにおかれましては健康にてご活躍のことと推察します。

また、本年度も、チャリティゴルフ大会を通して、学園奨学生への多額の助成金を賜り、ありがとうございます。有効に活用させていただきます。

最初に、朗報があります。自転車競技の中国大会(6/8・15 大田市・倉吉市)において、4km速度競争とロードレースで岡部祐太(高3)、スクラッチで佐々木俊輔(高2)が優勝しました。部創設以来の快挙だと聞いています。

さて、本校の校訓である「学んで厭わず、教えて倦まず」の理念の一部を昨年度から「学習支援システム」という形で具体化しています。これらは「キャリア教育」をベースに自分の将来の在り方・生き方を見つめ、すべての生徒がより高い位置で自己実現を果たせる学習環境を構築するシステムです。高校1

年で文系・理系のクラス分け。その中で特に学習・進路目標を高く設定した「AP(Advanced Placement)クラス」を設けました。また、古典・数学・英語での「学習到達度別授業」は生徒の可能性を最大限に引き出すことをねらって「基礎・標準・発展」の3段階のクラス編成にしています。

一方、山紫寮には、教育方針に謳う「人間教育」「進路実現」を具体化するため、「舎監(スーパーバイザー)」のほか、生徒の自学自習を支援する「学習指導員(チューター)」を新たに配置するとともに、インターネットを活用した学習環境も整備しました。さらに、修学旅行も「キャリア教育」の観点から高校は海外(サイパン)と国内(北海道)の選択制、中学校は体験学習を重視した長崎県の離島と決定しています。

多事多難の時代の余波を受け学校現場にも、いくつかの新たな課題が生じています。その逆風の中でも、本校の伝統である「文武両道」の校風を堅持しつつ、教職員の生徒への熱き思いが城北の更なる飛躍を期待させます。

## ご挨拶

理事長 中本 弘



卒業生の皆様方の各界各層におけるご活躍ぶりを耳にするにつけ、広島城北学園の歴史の重みと学園の将来を重ね合わせ、自らが置かれている立場の重大さをひしひしと感じながら日々職務に携わっている昨今です。

少子化や公立高校の授業料無償化の波は容赦なく私学に押し寄せ、私学経営は、その根底を揺るがす状況にあります。本学園はこの荒波に揉まれながらも、皆様方のご支援をいただきながら経営陣と教職員が一致結束して日々懸命に頑張っております。

その一例ですが、山紫寮においては、新たな学習支援システムを導入いたしました。これは、寮生の「絶対学習時間」を確保する観点からチューター(専任講師)を配置して生徒の自習をサポートするとともに、タブレットPCを使用し、インターネットを利用した学習環境を整備したものです。

また、本年度入試においては、高等学校からの優秀な生徒を受け入れるべく、一時停止していた一般入試を再開しました。中学校においても、募集定員を上回る生徒が入学したため、こ

れが経営の好転に直結し、他校からも驚嘆されているところであります。

ところで、皆様方が剣道の授業等で慣れ親しまれた講堂(格技場)が、この度の耐震診断において、基準を満たさない建物であることが判明したため、近々に講堂を建て替えなければならない事態となりました。

改築には、多額の資金を要しますので、積立金を取崩すとともに自助努力に努めながら、借入金のほか皆様方からの寄付金をよりどころに資金を捻出して参りたいと考えております。卒業生の皆様方には、本事情をご賢察の上、格別のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

終わりになりますが、昨年の会報誌でもお願いいたしました。1万5千名の卒業生の皆様には、学園の宣伝媒体になっていただきますよう重ねてお願い申し上げます。現在は、フェイスブックやツイッター等で瞬時に数百、数千の人々に情報を伝達できる時代です。皆さんの「心の故郷」である母校にお力添えをいただき、荒波に負けることなく、頑張っている母校の姿を伝えてください。

末尾になりましたが、広島城北高等学校同窓会の今後益々の発展と同窓生皆様のご健祥を祈念し、ご挨拶とさせていただきます。

## 「平成25年 同窓会総会ならびに大懇親会の報告」

(定野 和広 27回生)

平成25年10月12日(土)、ホテルグランヴィア広島において広島城北高等学校同窓会総会ならびに大懇親会が開催されました。これまでは二年に一度の開催でしたが、今回から毎年開催となり、栄えあるその第一回目の担当回生を努めさせていただきありがとうございました。

まず3月に同期で集まり相談しました。今年の担当回生やるな、と参加者を驚かせたい、という強い思いは共有しました。が、本番までまだまだ日があると思いつながら、なかなか物事が決まりません。そうこうするうちに時間はあっという間に過ぎていきます。6月になり、7月になり、先輩方からプレッシャー、いや失礼、ご心配をいただき、さすがに8月になると私たちが尻に火がつかしました。城北の最近の様子をまとめた学校紹介ビデオの作成、祝いの酒樽を担ぐのはどうする、恩師へのお誘い、景品集め、など、この頃になって一気に進みました。一体それまで何をやっていただろうか、ということはさておき、前年担当の先輩にも教えていただきながら、残り時間を気にしながらの準備となり、結局ギリギリ滑り込みセーフとなりました。少々盛りだくさんにすぎた感否めませんが、私たちの母校への思いをしっかりと詰め込んだ企画にしたつもりです。

このたびの担当を仰せつかって改めて思ったこと。それは、創立時から脈々とつながる城北魂が、確実に私たち、そしてこれからも続く後輩にも引き継がれているということです。準備に当たって本当にたくさんの先輩方に助けていただきました。来年担当する後輩もたくさん駆けつけて手伝ってくれました。そして同期の仲間も心を一つにして取り組むことができました。卒業後なかなか顔を合わせることができなかった同級生と、いまこうして一緒に同窓会に関わることでより深い付き合いができるようになったり、先輩後輩とのつながりができることで幅が広がります。同窓会に参加する意味はここにあると思うのです。

今後は40歳を迎える年に、担当回生を努めるということになります。卒業してさまざまな経験をして、社会で責任ある立場になってくる年齢で、母校のお世話をさせていただくのはすばらしいことだと思います。

お力添えいただいた全ての方に心から感謝を申し上げます。今年もまた総会、大懇親会でお目にかかりましょう。



第40回同窓会総会・懇親会が、10月18日にリーガロイヤルホテル広島にて開催されます。今年は、「SHAKEHANDS～城北生よ、つながろう～」をテーマに開催いたします。より多くの年代に楽しんでいただくために、広島のローカルアイドルのミニライブや大抽選会などイベントも盛りだくさん、多用とは思いますが皆様お誘い合わせのうえ、ぜひ参加くださいますようお願い申し上げます。

28回生一同

## ① 2012 (平成24) 年度 事業報告

会員総数	14,710名 (48回生 (=229名) を含む)
第38回総会	1回 日時 平成24年10月6日(土) 18時30分から 場所 リーガロイヤルホテル広島 出席者 68名 (来賓含む) 議題 平成23年度事業報告・決算報告 平成24年度事業計画(案)・予算(案)
懇親会	1回 日時 平成24年10月6日(土) 19時00分から 場所 リーガロイヤルホテル広島 出席者 305名 担当 26回生(榎・二村)
役員会	9回 場所 RCC文化センター 他(正副会長会議1回を含む)
その他	会報誌 Shiroyama 34号発行 時期8月下旬 広島城北高等学校同窓会 奨学金6名 広島城北中・高等学校文化祭への参加 第7回広島城北高等学校同窓会ゴルフ大会 (奨学金チャリティゴルフ) 5月13日 リージャスクレストゴルフクラブにて

## ④ 2013 (平成25) 年度 事業計画 (案)

会員総数	14,912名 (49回生 (=202名予定) を含む)
第39回総会	1回 日時 平成25年10月12日(土) 18時30分から 場所 ホテルグランヴィア広島 出席者 50名 (来賓含む) 議題 平成24年度事業報告・決算報告 平成25年度事業計画(案)・予算(案)
懇親会	1回 日時 平成25年10月12日(土) 19時00分から 場所 ホテルグランヴィア広島 担当 27回生(定野 他)
役員会	9回 場所 RCC文化センター 他(正副会長会議1回を含む)
その他	会報誌 Shiroyama 35号発行 8月下旬 広島城北中・高等学校文化祭への参加 広島城北高等学校同窓会 奨学金6名 第8回広島城北高等学校同窓会チャリティゴルフ大会 (奨学金チャリティ) 5月12日(日)リージャスクレストゴルフクラブ 同窓会名簿管理の移管

## ② 2012 (平成24) 年度 決算書

一般会計		特別事業基金	
項目	金額	項目	金額
前年度繰越	3,728,925	特別事業基金	1,000,000
新入会費	2,290,000	総会費	50,000
懇親会収入	2,139,000	懇親会費	1,898,780
広告収入	590,000	会報誌費	885,150
受取利息	766	奨学金	720,000
寄付金	1,227,920	役員会費	210,920
名簿収入(売上)	35,000	記念品費(新)	82,687
雑収入	0	記念品費(卒)	161,000
		クラブ活動援助金	60,000
		通信費	1,246,405
		同期会補助費	0
		慶弔費	50,000
		事務局人件費	200,000
		同窓会HP費	75,075
		雑費	50,884
		予備費	3,320,710
合計	10,011,611	合計	10,011,611

(2012 (平成24) 年4月1日より2013 (平成25) 年3月31日)

## 特別事業基金

項目	金額	項目	金額
前年度繰越	1,829,195	記念品代	0
特別事業基金費	1,000,000	次年度繰越	2,829,195
合計	2,829,195	合計	2,829,195

(2012 (平成24) 年4月1日より2013 (平成25) 年3月31日)

## ⑤ 2013 (平成25) 年度 予算書 (案)

一般会計		特別事業基金	
項目	金額	項目	金額
前年度繰越	3,320,710	特別事業基金	1,000,000
新入会費	2,020,000	総会費	50,000
懇親会収入	1,400,000	懇親会費	1,450,000
広告収入	500,000	会報誌費	850,000
寄付金	700,000	奨学金	720,000
チャリティゴルフ寄付金	300,000	役員会費	270,000
名簿収入(売上)	10,000	記念品費(新)	76,300
受取利息	100	記念品費(卒)	141,400
雑収入	10,000	クラブ活動援助金	110,000
		通信費	1,300,000
		同期会補助費	30,000
		慶弔費	50,000
		事務局人件費	200,000
		同窓会HP費	50,000
		雑費	20,000
		予備費	1,943,110
合計	8,260,810	合計	8,260,810

(2013 (平成25) 年4月1日より2014 (平成26) 年3月31日)

## 特別事業基金

項目	金額	項目	金額
前年度繰越	2,829,195	記念品代	0
特別事業基金費	1,000,000	次年度繰越	3,829,195
合計	3,829,195	合計	3,829,195

(2013 (平成25) 年4月1日より2014 (平成26) 年3月31日)

## ③ 決算の監査報告

会計より提出された2012 (平成24) 年度収支決算報告について監査した結果その内容は適正なものと認めます。

2013 (平成25) 年4月1日 広島城北高等学校同窓会 (会計 松井 健一)

会計監査 岡田 英明 ㊞ (7回生)

会計監査 小崎 正雄 ㊞ (9回生)

## 第9回奨学金チャリティゴルフ大会を振り返って

(同窓会副会長 平岡 弘光 17回生)

去る平成26年5月11日安芸高田市「リージャスクレストゴルフクラブグランドコース」において、第9回広島城北高等学校同窓会が開催されました。今回も昨年同様、絶好のコンディションにめぐまれ、183名の同窓生に参加して戴きました。このゴルフ大会も早いもので9回目となりました。当初は、10組程度でおこなっていた城北医会・歯科医会合同ゴルフ大会を「同窓会全体に拡大し、何か学園のためになることをしよう」との発議のもと、チャリティゴルフ大会、と銘うち収益金を奨学金として学園に寄付する方針での開催になり、現在に至っております。記念すべき第一回は、ゴルフ場を貸切での開催となり、参加者の確保が大変不安でした。しかし予想に反して多くの同窓生に参加して戴き、主催者一同胸をなでおろしたことが昨日のように思い出されます。おかげさまで、現在では6名もの在校生に奨学金をお渡ししております。今年も、406,000円(内 医会2万円、歯科医会2万円)(366,000円=@2,000×183名)のチャリティが集まりましたことをご報告申し上げます。ここで、第一回大会より多大なご協力を戴いておりますリージャスクレストゴルフクラブ支配人矢野俊一様(10期生)に深くお礼申し上げます。また、今回も豪華賞品や御祝金を提供して下さった同窓生有志の方々にも誌面をお借りしてお礼申し上げます。そして、参加して下さった同窓生の皆さん(遠方よりこの会のためだけに広島まで帰ってくれた方もいます。)おひとりおひとりにお礼申し上げます。来年は、記念すべき節目の第10回大会となります。過去最多の昨年度の記録195名の参加者記録を上回る同窓生に参加して戴き、大いに盛り上げたいと思っております。お誘いあわせの上、気軽にご参加ください。城北学園の同窓生の絆を広げていきましょう。同窓会HP(広島城北高等学校同窓会で検索してください。)には、同窓会の活動内容や、交流会等の情報が掲載されています。是非、一度ご覧になってください。今回の参加者の順位およびスタート時の写真もアップしています。来年も是非、グリーンの上でお会いしましょう。



### 参加者

第3回	5月18日(日)	53組	194名
第4回	5月17日(日)	50組	174名
第5回	5月16日(日)	45組	155名
第6回	5月15日(日)	46組	163名
第7回	5月13日(日)	50組	181名
第8回	5月12日(日)	56組	195名
第9回	5月11日(日)	56組	183名参加

### チャリティ金額

第1回	170,597円	(内教員50,000円)	新校舎
第2回	212,775円	(内教員50,000円)	奨学金
第3回	381,700円	(内教員50,000円)	奨学金
第4回	351,100円	(内教員25,000円)	奨学金
第5回	339,400円	(内医会2万円、歯科医会2万円、教員2.5万円)	奨学金
第6回	279,500円	(内医会1万円、歯科医会1万円、教員1.5万円)	奨学金・義援金 (244,500円=@1,500円×163名) 義援金=81,500円
第7回	437,000円	(内医会3万円、歯科医会3万円、教員1.5万円)	(362,000円=@2,000円×181名)
第8回	457,000円	(内医会3万円、歯科医会3万円、1回生有志7千円)	(390,000円=@2,000円×195名)
第9回	406,000円	(内医会2万円、歯科医会2万円)	(366,000円=@2,000×183名)

### 2014年 ゴルフ大会 景品提供者

回生	氏名	回生	氏名
2	二 國 則 昭	12	高 松 三 方
6	中 野 富 博	12	青 木 太
8	奥 田 耕 一	14	堀 田 雅 之
9	三 保 二 郎	17	平 岡 弘 光
9	小 田 基 治	広島城北医会	
9	岡 田 裕 史	広島城北歯科医会	
11	高 橋 宏 明	エディオン社長	久 保 允 誉
12	佐 伯 祐 司		

### 第9回広島城北高等学校同窓会奨学金チャリティゴルフ大会 成績表

2014/5/11						
順位	氏名	OUT	IN	Gross	Hdcp	NET
1	山 根 英 昭	41	44	85	15.6	69.4
2	矢 野 俊 一	40	38	78	8.4	69.6
3	渋 谷 憲 和	45	43	88	18.0	70.0
4	村 上 和 正	36	39	75	4.8	70.2
5	森 國 千 昭	50	49	99	28.8	70.2
6	森 國 泰 往	40	39	79	8.4	70.6
7	小 林 洋 司	41	47	88	16.8	71.2
8	益 田 弘 巳	46	48	94	22.8	71.2
9	杉 山 雅 彦	40	35	75	3.6	71.4
10	足 利 光	47	46	93	21.6	71.4

### 広島城北高等学校同窓会

## 第10回 奨学金チャリティゴルフ大会

- 日 時 2015年5月10日(日)  
■場 所 リージャスクレストゴルフクラブ グランドコース  
(安芸高田市高宮町房後816)

皆様お誘いあわせの上ご参加ください

詳細は同窓会事務局までお問い合わせください

広島城北高等学校 同窓会事務局

E-mail dousoukai@hiroshimajohoku.ed.jp

TEL番号:(082)229-0111 FAX番号:(082)229-0112



予告

## 広島城北医会並びに広島城北歯科医会 総会・合同懇親会

平成25年11月16日(土)午後7時より「広島アンデルセン」にて広島城北医会及び広島城北歯科医会の総会・合同懇親会が行われた。総会、懇親会に先立ち、午後6時より「モンスターペイシメントへの対応について」と題して、長井敏弘広島城北医会会長による講演が行われた。

合同懇親会には、来賓として奥田耕一同窓会会長、金子邦彦専務理事、岩本光彦副校長、中川耕治高校教頭の4名の方に来ていただき能美和基歯科医会理事の司会のもと盛大にとり行われた。

来賓入場を拍手で迎え懇親会がはじまり、まず長井敏弘広島城北医会会長と山村剛広島城北歯科医会会長の挨拶があり、世界に誇る日本の医療技術についてのお話があった。続いて奥田耕一同窓会会長、岩本光彦副校長、金子邦彦専務理事から来賓挨拶があり、学園の運営において外部評価も導入し教育の成果が目に見える形として現れるよう努力されているとのお話があった。

沖宗正明広島城北医会副会長の乾杯の発声があり歓談に移行した。皆お酒も入り、同期の友人だけでなく医療分野で活躍する先輩、後輩との楽しい会話が弾み、終始和やかな雰囲気の中進行し、全員で校歌斉唱をして土江健也広島城北歯科医会副会長の閉会の辞を以って閉会となった。

広島城北歯科医会 加藤 正昭 (27回生)



### 城北医会：歯科医会合同講演会、総会、合同懇親会

平成26年11月8日(土) 6時から6時40分まで合同講演会 (題目未定)  
 6時40分から7時まで医会総会、歯科医会総会  
 7時から合同懇親会  
 開催場所：広島アンデルセンパーティールーム6階 (すべて同じ会場)



**三井不動産リアルティ中国株式会社**

広島市中区中町9番12号 中町三井ビル6階 TEL.082-242-3000 (代表)

中野 昇司 (10回) 安留 勇二 (18回)  
 中山 清 (22回) 河野 通俊 (24回) 池尻 大吾 (29回)

三井の**リパーク**

駐めやすさは、クオリティ。  
**三井のリパーク**

三井の新築マンション  
**park HOMES**

# 広島城北医会より

## 広島城北医会開業医会員

### 【広島市内】

中区	瀬分 裕	1期	医療法人社団瀬分内科医院
	國木 弘道	2期	おおうち総合健診所にき内科
	小田 一成	10期	小田耳鼻咽喉科
	津田 雅敏	12期	津田内科小児科医院
	津田 哲也	13期	津田耳鼻咽喉科医院
	貞岡 達也	14期	貞岡耳鼻咽喉科クリニック
	伊藤 欣朗	23期	伊藤内科医院
	河面 智之	23期	河面内科
	金林 秀則	25期	金林耳鼻咽喉科
	日域 大輔	25期	おおうち病院

東区	金谷 雄生	9期	金谷医院
	浜村 宣宏	15期	浜村耳鼻咽喉科
	上田 直之	21期	上田耳鼻咽喉科
	小澤 敦	21期	小沢医院
	山村 基成	22期	山村眼科
	水入 寛純	25期	水入クリニック
	松岡 龍雄	26期	広島第一病院

南区	竹内 仁志	4期	竹内クリニック(外・胃・内)
	長井 敏弘	6期	みなみストレス内科クリニック
	生塩 元章	8期	生塩眼科
	川堀 勝史	8期	三溪会 川堀病院
	竹岡 秀生	9期	東雲クリニック
	和田 秀毅	10期	和田耳鼻咽喉科
	太田 行紀	17期	耳鼻咽喉科おおかクリニック
	川崎 雅也	24期	川崎産婦人科

西区	藤浪 一宏	5期	藤浪医院
	宮脇 修二	5期	宮脇耳鼻咽喉科医院
	天野 幹三	9期	広島クリニック
	川瀬 清	12期	瀬内科・循環器科
	平岩健太郎	13期	医療法人ひばり 平岩内科
	井上 寛己	21期	井上内科胃腸科
	信原 宏礼	21期	くすの木クリニック
	佐藤 悟朗	23期	草津病院

安佐南区	富士田 豊	3期	富士田循環器内科
	大中 稔文	11期	大中内科医院
	國本 優	15期	耳鼻咽喉科くにもと医院
	加藤 寿陽	16期	医療法人社団マキツボ整形外科クリニック
	原田 昌彦	17期	医療法人社団三矢会原田医院
	水入 康弘	22期	水入皮膚科クリニック
	田代 亨	22期	田代耳鼻咽喉科医院
	前田 元朗	23期	前田皮膚科医院
辰上 雅名	27期	辰上内科医院	

安佐北区	中西 重清	3期	中西内科
	今田 岳男	16期	医療法人社団飛騨会高陽整形外科クリニック
	西山 賢治	25期	西山整形外科胃腸科
	井口 雅之	28期	医療法人仁医会 井口医院

佐伯区	林 和成	2期	林クリニック
	小田 薫	10期	小田医院
	松田 泰	24期	医療法人社団初仁会松田病院
	今井 崇勝	25期	今井耳鼻咽喉科医院

安芸区	冲宗 正明	5期	おきむね医院
	畑川祐一郎	20期	畑川小児科医院
	根石 泰徳	26期	医療法人社団泰山会根石医院

### 【広島市外】

安芸郡	河瀬 徹	3期	瀬戸ハイム内科
	平昭 浩司	7期	南海田病院
	小坂 大策	8期	小坂内科医院
	藤東 淳也	22期	産科・婦人科 藤東クリニック
	梶梅 輝之	22期	向洋こどもクリニック

豊田郡	釈舎 龍三	12期	医療法人妙好会ときや内科
	田村 淳	21期	(医社)田村医院

廿日市市	高野 明	2期	たかの耳鼻咽喉科医院
	清光 六郎	3期	せいこう胃腸科外科
	鼻岡 新治	27期	鼻岡内科医院

東広島市	笠田 和之	15期	のだ医院
	山本 滋	17期	山本内科医院
	武島 裕爾	18期	アンカの園 武島医院

呉市	黒沢 逸郎	8期	黒沢波多見診療所
	伊藤 克浩	14期	医療法人社団伊藤医院
	菅田 宗樹	23期	医療法人社団たつき会菅田医院

安芸高田市	増田 幹雄	1期	医療法人社団 増田内科小児科医院
	中村 真己	2期	中村医院
	香川 佳博	3期	佐々木クリニック
	佐々木龍司	9期	佐々木医院

11期	浅野 稔	12期	浅野内科医院
-----	------	-----	--------

庄原市	国原玄一郎	3期	国原医院
	林 充	3期	林医院
	小山 晋一	22期	小山医院
	戸谷 誠二	24期	聖仁会戸谷医院

三次市	小川 徹郎	2期	医療法人輝眸会小川眼科
	野村 俊也	6期	医療法人野村内科医院
	岡崎 哲和	15期	医療法人社団岡崎医院
	藤谷 薫	19期	藤谷クリニック
	箕岡 康明	23期	箕岡内科医院
	松尾洋一郎	24期	松尾整形外科リハビリクリニック

12期	砂堀 亨	6期	医療法人社団砂堀医院
-----	------	----	------------

13期	藤井 温	12期	医療法人社団藤井医院
-----	------	-----	------------

尾道市	高亀 良治	5期	医療法人社団樹良会高亀医院
	宮野 良隆	6期	(医)みやの耳鼻咽喉科
	西 俊雄	8期	(医)西医院

14期	市川 勉	27期	内海町いちかわ診療所
-----	------	-----	------------

## 広島城北学園・城北生にエールをおくります

医学部・医科大学入学者並びに歯学部・歯科大学入学者を紹介しお祝い申し上げます。

医学部進学者	下原 達矢 (山口大)	益田 耕行 (山口大)	三谷 一貴 (島根大)	神安 一樹 (島根大)
	柴田 寛之 (鳥取大)	瀬川 智太 (近畿大)	山本 紘司 (愛知医大)	長尾 高弘 (聖マリアンナ医科大)
	木村 明博 (久留米大)	寺川 雄貴 (藤田保健衛生大)	平田 裕己 (獨協大)	増田 淳一 (川崎医大)
	栗本 元輝 (川崎医大)			
歯学部進学者	柳谷 芳輝 (広島大)	藤本 大地 (九州歯科大)	大久保智史 (愛知学院大)	長尾 道憲 (愛知学院大)
	森田 祥 (福岡歯大)	他2名		

順不同・敬称略 (資料は広島城北高校より)

# 広島城北歯科医会より

## 広島城北歯科医会 会員 診療所

### 【広島市内】

中区	石本 勝三	10期	石本歯科医院
	今井 正人	11期	いまい歯科医院
	中村 隆一	20期	中村歯科クリニック

東区	三善 陸朗	5期	三善歯科医院
	山村 剛	5期	山村歯科医院
	津谷 敏樹	10期	津谷歯科医院
	平岡 弘光	17期	平岡歯科医院
	山崎 和広	20期	山崎歯科医院
	能美 和基	22期	能美歯科医院
	加藤 正昭	27期	かとう歯科・矯正歯科

西区	小林 謙治	3期	医療法人 朋友会せいぶ歯科医院
	山田 俊二	5期	旭橋歯科クリニック
	宮脇 博正	9期	宮脇歯科医院
	田中 亮三	12期	山田歯科医院
	角田 達彦	13期	角田歯科医院
	佐久間光俊	13期	佐久間歯科医院
	田村 秀文	17期	田村歯科医院
前田 哲也	19期	マエダ歯科医院	

南区	小早川 靖	7期	小早川歯科医院
	土江 健也	7期	どえ歯科医院
	森永 行雄	9期	森永歯科医院
	中本 雅志	10期	中本歯科医院
	河原 利哉	14期	かわはら歯科クリニック
	楠田 雄一	19期	楠田歯科医院

安佐南区	吉光 博史	4期	吉光歯科医院
	谷口 雅昭	13期	谷口歯科医院
	井上 義久	17期	あおば歯科
	原田 美彦	19期	原田歯科医院

安佐北区	佐々木 敦	6期	佐々木歯科医院
	山崎 浩	9期	山崎歯科クリニック
	石橋 昌彦	11期	いしばし歯科医院
	宇都宮 誠	18期	宇都宮歯科クリニック

佐伯区	桂 和之	8期	桂歯科医院
	谷口 洋平	21期	谷口歯科クリニック
	大原 将史	28期	おおはら歯科クリニック

安芸区	田中 謙一	7期	田中歯科医院
	野村 俊夫	12期	野村歯科医院

### 【広島市外】

安芸郡	井原 良	2期	第2井原歯科医院
	三登 龍郎	7期	三登歯科医院
	高木 秀樹	11期	くるみ歯科医院

宮部	宮崎 純男	1期	宮崎歯科クリニック
----	-------	----	-----------

高島	藤田 義典	3期	藤田歯科医院
----	-------	----	--------

廿日市市	赤木 真一	9期	あかぎ歯科医院
	金田 竜典	18期	医療法人 Dentists-Innov ナタリーデンタル ラボリック・ナタリー歯科スマイル
	中丸 茂	19期	オープンデンタルクリニック
	栗栖 文夫	21期	栗栖歯科クリニック

深江	川口 健二	22期	川口歯科医院
----	-------	-----	--------

呉市	西田 弘明	13期	ひろ歯科医院
----	-------	-----	--------

安芸田市	桂 啓介	9期	桂歯科医院
	貞岡 道也	11期	貞岡歯科医院
	黒岩 理暢	29期	黒岩歯科医院

鞆	安田 一彰	3期	安田歯科医院
---	-------	----	--------

鞆	牧原 伸夫	7期	牧原歯科医院
---	-------	----	--------

三次市	西村 親樹	11期	西村歯科医院
	片岡 雅英	17期	片岡歯科医院

江田市	山崎 一義	20期	やまさき歯科医院
	森本 英樹	25期	森本歯科医院

福山市	黒瀬 濟	11期	黒瀬歯科医院
-----	------	-----	--------

福山市	堤 光仁	3期	堤歯科医院
	寺地 睦久	9期	テラチ歯科
	竹丸 暁生	10期	たけまる歯科医院
	立野 義雄	10期	立野歯科医院
	立野 治雄	10期	たでの歯科クリニック

上記は、広島城北学園卒業生より、歯科医師で構成される広島城北歯科医会に平成26年6月末現在で加入している会員です。広島城北学園卒業生で歯科医師であればどなたでも加入ができますので加入ご希望の方は能美歯科医院 (TEL: 082-228-2881) までご連絡下さい。

## 日本列島が活躍の舞台です！

管工機材・住設機器総合商社  
プレハブ管加工・空調設備工事設計施工



代表取締役 高橋 宏明 (11回生)

広島県尾道市高須町904番地  
<http://www.sanyo-gr.co.jp>

政府登録国際観光ホテル



尾道市新浜1-13-6  
TEL 0848-25-5931 (代)

JTB 協定



尾道市土堂2-9-27  
TEL 0848-23-2111 (代)

日観連・JR協定



尾道市西御所町4-7  
TEL 0848-23-4567 (代)

<http://www.kokusai-hotel.com>



情熱をもって、創造力と行動力を  
全回転していく。



■朝日新聞社直属



専務取締役 佐伯 祐司 (12回生)

本社/広島市中区八丁堀11-28  
TEL (082) 228-0131 FAX (082) 221-1718  
福山支社/福山市霞町1丁目1-24 (住友生命福山ビル5F)  
TEL (084) 932-0191 FAX (084) 932-0561

# 同窓生だより

## 山本馨先生へのお礼 高橋 正 (14回生)

久々の哲学講話

私は、高校時代、山本馨先生の倫理社会の授業に感銘を受け、哲学科に進学しました。

哲学科に入って就職などできるわけではない等と周囲から言われながらも進学し、何とか、一部上場の広告代理店に就職できました。考える習慣が身についたのは、哲学科に進んだお陰もあると振り返りつつ、今、改めて、山本馨先生に深く感謝する次第です。

山本先生は42年間、城北学園で教鞭を取られ9年前に退職されたそうで、私は、先生宅を訪ね、お礼を述べると共に、世相・哲学談義に花を咲かせて頂きました。

その一部を紹介します。

高橋「現在は中国や韓国への貿易業をしています。先生のお陰で哲学を学び、多面的に考える習慣が付き、異文化との商売にも役立っています。誠にありがとうございました。」

先生「批判的な精神は必要です。情報に翻弄されることなく自分で考え、判断することが大切です。例えば、年金が破綻する云々の話がありますが、そもそも、年金基金の運用利益で将来に備えるはずでした。その論議がなくなってしまっただけで、破綻と判断すべきですよ。」

高橋「高速道路の無料化に向けての社会実験も、震災で雲散霧消。実験を途中で辞めれば、それまでの経費も無駄になりますよね。どうも、国民の忘却を期待しているフシがあるように思えてなりません。」

先生「小学校の時、子供貯金を学校から勧められて、数年経ったら、貨幣価値が下がってしてインフレは良くないとやった時期があります。

日本経済がおかしくなり始めたのは85年プラザ合意以降。インフレが良くないと言って、バブル経済が破綻して否応なく、インフレではなくなった。

今は、デフレ脱却でインフレに誘導している。

好景気に見せる演出と考えるべきでしょう。

つまり、世相に振り回されることなく、自身の定見を持



山本馨先生

つべきと考えます。」

高橋「政治・経済を批判的に見るのは、自分の人生を見誤らないためにも、必要と思いますが、学校教育に懐疑的なのはどうかと思います。」

先生「ゆとり教育はまずかったと思います。ただ、学校に子供を預けた親御さんの姿勢には問題があることがありますね。教員は教育のプロです。教育の場と実社会は違います。学ぶ姿勢を身に付ける場なのです。

勉強の仕方を学ぶ。考える方法はいくつかあって、教科ごとに考える方法は違うので、それを学ぶのですね。

教員もその基本の姿勢を忘れてはいけません。預けた親御さんも学校を信用しなければ、学校教育はうまくできませんね。

少なくとも、子供の前で、先生や学校を批判するのは、やめた方がいいですね。」

今のこの年齢で、あの教壇であの語りを聞きくと、当時とはまた別の感慨を持って聞くことができるのではないと思った次第です。

先生は、現在、200坪の農地で耕作をされ、晴耕雨読の日々とのこと。

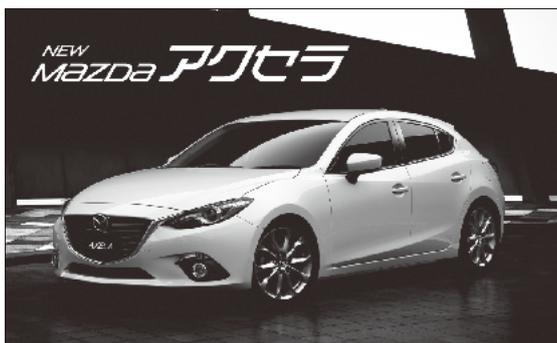
先生、お話しできて、ありがとうございました。

## 星雲の美

## 阿曾沼 明 (17回生)



17回生卒の藤岡、いまは父方の旧姓を継いで阿曾沼ですが、絵を描くことを生業としています。世間一般で言う「画家」、細かく言い直しますと「洋画家」と言うもので、職業欄に記入して詐称にならず、たぶん事件事故報道では自称を付けなくて、それと名前と呼ばれるはず。そして、画家を志したきっかけはと尋ねられますと、大きく「はい」、「城北学園があったからです。」と、胸をはってこたえるでしょう。あ、これは城北学園、同窓会、Shiroyamaへのヨイショでは決してありません。事実として、美術の田部先生(故人)より「美」の扉を開ける一つ目の鍵を頂いたのと、城山の自然に恵まれる城北学園で感じた、吹き抜け階段に射す光、教室の窓風、グラ



## 株式会社 広島マツダ

代表取締役 松田 哲也 (22期生)  
社長

【大州本店】広島市南区大州四丁目10番11号 / TEL:(082)286-2180  
【宇品本店】広島市南区宇品東五丁目3番67号 / TEL:(082)251-7171  
【HP】<http://www.hiromaz.co.jp/>

ンドの香り、廊下をうつ雨音、それと、四季の移ろいにジョンブリアン色と白柱の校舎が応えている時間。それらの記憶が青雲の心に深く染みこんで、「美」の扉を開けてより、指が伝う先で、光を、風を、香を、音を、色を求めては辿り着く表現の原風景となっているからです。まだあります。自分は勉強が苦手でしたから、これは今に振り返ってきつく後悔が止みません。「絵」は文系と思われる方が殆どでしょうが、実は理系の要素が多いのです。特に「数学」と「物理」、因みに自分は窮めてそれが駄目でした。ほんと「後悔先に立たず」です。先生方のお言葉が時を遡り口調とともに脳裏で再生されます。話が逸れました。元に戻しまして。授業が午前中で終わる土曜が好きでした。その理由は昼過ぎの早い帰宅ではなく、タップリと気ままな寄り道が出来たからです。自分は府中町から自転車で通学していましたので、通学路は12段でも立ちこぎ必至の「大内越峠」コースです。でも、その日は安芸大橋経由で八木、緑井、祇園、長束と気ままに道をつなぎ、初めての風景を空想とともに楽しんでいました。それは梶井基次郎の短編小説「檸檬」に登場する主人公が想像する小旅行と同じ感覚であり、小さな「美」を沢山収集して心の画帳に残せる体験でした。城北で過ごさなければ画家としての自分は無かったでしょう。今年の11月25日から12月1日まで広島三越の企画で個展の開催が決まり、画家としてまた一つ大きな扉を開けます。そのテーマとして心の画帳をキャンバスに写し描こうと、土曜日の道を32年振りに巡ったのですが、その風景が記憶を壊しそうになる変わりようではありませんか。しかし、小さな「美」はあの時のままで健在でした。今を予感した様にそこに在り。それはとても懐かしく、そこで待っていた嬉しそうな自分に肩を握られる感触とともに残っていたのです。いま、その思いを胸に秘めて筆を握り個展の制作を進めています。時を越えても変わらない、少し怖い先輩の話をしている時の城北健男兄の笑顔で。



安芸大橋

未来はひらける

増永 裕 (24回生)

2005年に前職の仲間と起業。ファイナンシャルプランナー(以下FP)事務所と不動産業を営んでおります。おかげさま



で経営も順調で現在28名の従業員とともに日本一のFPコンサルティング会社を目指し、精進の日々を送っています。城北学園を卒業後、かなり紆余曲折ある人生を過ごして参りました。初めて就職した会社の倒産に始まり、様々な事がありました。数回の転職を経てたどり着いた外資系生命保険会社での経験は、私の人生を大きくかえました。マーケティング、プレゼンテーション等のスキルの習得、精神論、根性論、経営学、FPとして身を立てる上で必要な知識、ノウハウの習得等、学び多い7年間を過ごしました。その経験をもとに、前述のFP事務所、不動産会社の設立に至ったのです。

しかし、ここに来てさらに不思議な環境に身を置く事となりました。2014年1月より、私はミャンマーのヤンゴンに赴任しております。

ここ数年、私は日本の経済の先行きに大きな不安を抱えていました。その頃から海外に目を向ける事が多くなり、常に「何かないか?」と探っていました。人生とは不思議なモノで、前を向いて歩いている人には必ずチャンスが巡って来るものです。良いご縁をいただき、ミャンマーにて現地企業へ事業出資をする事になったのです。

ミャンマーに限らないと思いますが、外国で事業を行うというのはなかなか大変なものです。参入障壁の高さから、視察団を組みミャンマーに来られるものの事業参加に至らない企業がほとんどです。大手企業なら資金力もあるでしょうが、中小企業にとって、参入時に必要なお金の捻出はかなり難しいのが現状です。私の会社もそうですが、単独での参入はほぼ不可能でした。今回、我々の事業参加を受け入れてくれたミャンマーの現地法人には、とても感謝をしています。

現在行っている事業としては、

- iPhoneの正規品販売店
- ビジネスオフィス7棟の企画、プランニング、管理
- サービスアパートメントの企画(2017年完成予定)
- 自動販売機の輸入、設置、運営(輸入手続き中)
- その他 まだ公表出来ない事業多数

言いたいのは、世界には無限の可能性がまだまだ眠っている



今年と同窓会総会・懇親会の担当回生です  
みなさまのご参加をお待ちしています!

広島城北高等学校28回生有志一同

と言う事。日本国内であっても同じ。その可能性も、自らを信じて追求しなければ見えてきません。まだまだ成功と言うにはほど遠いですが、常に可能性の追求を忘れてはいけなさと実感する時間を過ごさせていただいております。

## 近況報告

## 末田 航 (31回生)



こんにちは、2010年からシンガポール国立大学（以下NUS）IDMI CUTE CenterでQuality of life（特に娯楽や観光）に寄与するIT技術のリサーチャーとして勤務しています、31期の末田航と申します。ご存知の通り、シンガポールはほぼ赤道直下にある常夏の国で、当然毎日熱帯夜です。現在は職場の研究テーマとこちらの気候に合わせて？ ヨットを簡単に乗りこなすための技術の研究をしています（写真参照）。

こちらへは2010年の暮れに着任し、今は家族と共に3年あまり、シンガポール生活も大分板についてきたところです。実は城北の同窓会とは卒業以来、全く接点がありませんでしたが、こちらに着任以降FacebookでOBの皆様と連絡が取れ、また東京支部会などにも参加が出来るようになりました（総会にはまだ参加できていません）。

城北には中学受験を経て入学しましたが、在学中は一部の興味のある教科を除いてあまり勉強せず、バンド活動などで日々一生懸命遊んでいました。決して素行のいい生徒とは言えませんが、勉強でも遊びでも好きなことはとことんまでやり抜くこと、楽しみ抜くことの重要性を城北で学んだ。と今になって断言できます。城北卒業後は都内の美術大学に進学し空間デザインを学び、その後大学院に進学しコンピュータサイエンス分野の表現とデザインを学びました。大学院修了後から研究者として大学に戻るまでは、当時黎明期だったモバイル向けのゲームを提供するベンチャー企業に立ち上げから株式上場直

前まで勤めていました。社会人生活を振り返ると、普段我々が感じ取ることの出来ない感覚を、ケータイなど人の実生活や実空間に密着した娯楽システム介して、作品や研究成果として実体化することを生業にしている。ということになります。

私の職場のNUSはシンガポールの国策である「人財国家」のスローガンの下、トップの研究機関をめざしITや生命科学など成長分野への投資を通して、世界中から研究者や留学生（大学院は半数以上）を受入れ、活発な教育研究活動を行っています。これは同時に、国内外での厳しい競争に直にさらされ、多くの大学職員はスポーツ選手のように毎年契約更改があり、成果がでない位と地位が保証されない厳しい面もあります。一方で研究成果の社会への還元も盛んで、産業界との交流や大学勤務から起業家として独立したりする方も多くいます。このような背景には、英語を公用語として、世界中の人が生活しやすい環境が用意されていること、外国人を含めた他者や、(何かに挑戦するためにリスクをとった上での)失敗に対して寛容な、自由貿易港として発展した歴史的な土壌があると考えています。

私も年齢的に若い人たちに何か貢献をしなければならない立場（当の本人にはあまり自覚がないのですが）になり、最近では高校生や大学生に向けてレクチャーをする機会が増えてきました（研修など日本から訪問される方もいます）。そこで伝えたいことの根本にあるのは、城北在学時に培った楽しみ抜くこと、やり抜くことです。加えて（特に日本を離れてから思うのが）、時に大変な思いをしながらも、何とか楽しくやって来られているのはひとえに素敵な方々や機会に巡り会えた運だと思っています。多少難があっても懲りずに自分が正しいと感じること（正しいとされていることよりもヒットをする確率は相対的に低いと思いますが）をやりつづけることで掴むことができる運があると感じています。ベンチャー企業も学術研究も、活動当初は支持者も少なく、時として孤独です。使命感や誰かの受け売りだけではなく、やっていて楽しいと思えるものでないと、続けるのは大変だと思います。今後も周りの人に助けられながら、また社会に貢献しながら精進しようと思います。このたびはこのような発信の場を頂きありがとうございました。

（個人ページ：[www.suedak.info](http://www.suedak.info)）

### パナソニック空調サービス協力店会

家庭用ルームエアコンから大型ビル空調まで  
お気軽にご相談ください

## ジェーシーエンジニアリング株式会社

代表取締役 大沢 繁治 (第2回生)

広島市東区戸坂千足2丁目3-10  
TEL : 082-516-1166 FAX : 082-516-1188



弁護士法人  
広島みらい法律事務所

所長 弁護士 二 國 則 昭 (2回生)

弁護士 見之越 常 治 (34回生)

弁護士 丸 亀 日出和 (39回生)

【本 所】広島市中区八丁堀2番31号鴻池ビル9階 TEL 082-511-7772  
【尾道支所】尾道市東御所町4-16尾道駅前ビル2階 TEL 0848-21-0045  
【大竹支所】大竹市新町1丁目8-3アーバンタワー大竹1階 TEL 0827-54-1222

URL <http://www.hiroshima-mirai.com/>

建設資材を製造、販売する事により、社会資本の充実、及び福祉の向上に貢献することを経営理念とする。

## 中村砕石株式会社

中村 元 (5回生)

〒731-0202 広島県広島市安佐北区大津町50番地  
TEL 082-818-4355 FAX 082-818-2024  
E-mail : info@nakamurasaiseki.jp

### 主要営業品目

- 砕石業全般
- 産業廃棄物中間処理 (がれき類 等)
- 建設発生土リサイクル
- 建築資材仕入販売



株式会社広島総合開発 ・ 運送業 ・ 砕石業 ・ 特定建設業  
周南事業所 ・ 産業廃棄物中間処理 (がれき類 等)  
株式会社マテリアル・サービス高田宇部工場 ・ 生コン製造・販売  
株式会社マテリアル・サービス三次宇部工場 ・ 生コン製造・販売  
蛇島開発株式会社 ・ 砕石業 株式会社木村砕石 ・ 砕石業

広島ガスプロパングループ・パナソニックショップ

## リビング長神

(長神金物有限公司)

LPガス・ガス器具・家電販売・増改築一式

長神 憲一 (第6回生) 長神 一平 (第34回生)

〒731-0135 広島市安佐南区長束2丁目10番5号  
TEL 082-239-1658  
FAX 082-239-0078

## 友人との約束とその続きを

川畑 公人 (31回生)



私は広島城北高校を卒業したのは1996年でしたから18年になります。たまたま声がかかった自分が少し文章を残しておく、90年代後半の城北の一つの記録になるのかもしれませんが、そんな気持ちで書いてみます。城北生は実に様々な分野の人々の集まりで、頼もしいことではある一方、この話がどのように皆様の心に響くか少し惑いつつ筆を進めます。私が入学したころの

城北中学は、まだ若い学校でした。その当時の生徒と教壇に立つ教師の少なくとも一部にはある機運がありました。それは自らの力と可能性を信じて堂々としていこうという機運です。当時の我が校は県下の名だたるトップの進学校から見ると入試において下位におかれていました。ともすれば萎縮しそうな中学生を教壇から必死で励ましてくれた先生方一人一人を覚えております。しかし数年経って進路決定の時を迎えると、前述のような機運は影をひそめ、かなり冷めた見解を生徒も周囲も持つようになりました。それは、難しすぎる希望を追い求めてこけてしまう教え子への心配と愛情であったと理解していますが前後半の間の温度差を感じたものです。反骨精神でもって私は大学受験に臨みました。「何故君だけそういうところを目指すのか」という先生もおられました。結果論ですが私の場合はそれが努力する糧になりました。私は自分の肌で感じ続けた機運をそのまま信じていました。ある友人は言いました。「俺たちは最上級の学校の生徒と互角にはやりあえない。だから今の自分で得られる最良のところでは俺は決めるんだよ。」私は彼に答えました。「天性の才能の存在を否定するわけではないけども、俺たちが直面しているこの仕組みは、極めてシンプルな問題演習量をこなして少しの応用ができるかどうかの「通すための」ハードルだ。であれば俺達でも超えられる。超えれば先は同じ土俵だ」と午後の休憩時間に廊下で話したことを昨日の様に思

い出します。一年浪人して得た結果は、九州大学医学部と防衛医科大学の合格、力試しで受けた都内の私学も合格させて頂きました。進学した九州大学でも一定の到達度をクリアすればよい試験は医師国家試験も含めて入試以下の低いハードルと感じながら一応全項目ノーマスでクリアすることができました。私は彼に宣言したことを有言実行できたのか、今も自問します。その後は医師になり東京大学で医学博士になり、今も同大の医科学研究所で血液腫瘍の研究をしています。若手研究者の登竜門の一つである日本学術振興会特別研究員にも選んで頂きました。当時不安と志を抱いていた中1にとって今は「夢の続き」であります。城北からこの進路に行く自分が、多士済々のOBの中でまた、「この後の誰でも取り得る平凡な選択肢」の一つに埋もれていくなれば、あの12歳で感じた機運は本物であったと思うことでしょう。母校のますますの発展を期待しています。

日本から地球の裏側へ 東北から広島へ  
上田 潤 (31回生)

31回生の上田潤です。自分が31回生であることを知ったのはごく最近で、卒業以来、母校のことを意識することがなかったのですが、縁あって近況を披露する機会をいただいたので、ご報告させていただきます。

私は現在、朝日新聞東京本社でカメラマンをしております。もともとは記者を目指していたのですが、大学でカメラと出会ったことから、少し進路が変わりました。

マスコミ志望は城北在学中からでした。高校3年の進路相談では、マスコミに就職するには東京の大学に進学の方が有利だと考え、担任教諭に上京する意志を伝えたことを覚えています。

入社以来、様々な取材現場に足を運びました。北は北海道から南は沖縄・石垣島までほぼ全国制覇です。海外に出張する機

医療法人

## 野村内科医院

医学博士

野村 俊也

(6回生)

〒728-0012 広島県三次市十日市中二丁目14番23号  
TEL 0824-62-2820

## 岡田会計事務所

税理士 岡田 英明 (7回生)

〒730-0052 広島市中区千田町2丁目2-11

電話 (082)242-0090

FAX (082)242-0091

ゲーム・CD・DVD・  
Blu-ray買取します。<http://www.rakuten.co.jp/auc-stepreikodo/>STEP REIKODO  
楽天支店

8回生 田川耕治

産業を結ぶ港湾物流のスペシャリスト

安全 迅速 確実

木材 車輛 コンテナ その他  
一般港湾運送事業 通関業

広島荷役株式会社

代表取締役 戸田 拓夫 (8回生)

広島市南区宇品海岸2丁目23番27号

電話(代) 254-0289  
ファクシミリ 251-6388

HIROSHIMA NIYAKU

会も多くありました。

よく写真好きの知人や読者の方から、「どんな写真を撮っているのですか」「専門の分野はあるのですか」と尋ねられます。新聞社のカメラマンは、新聞に掲載される写真はすべてに対応できなくてはなりません。いわゆる報道写真と呼ばれる事件・事故やスポーツから、有名人のインタビューや風景写真、物撮りなど多岐にわたります。ただ、それぞれのカメラマンに好きな取材や得意分野というものがあります。私の場合はスポーツ。とりわけサッカーです。

この寄稿を執筆する直前まで、サッカーのワールドカップ(W杯)ブラジル大会を取材していました。1カ月にわたってブラジル全土を移動しながら、世界最高峰のサッカーを間近で撮影しました。

W杯には世界中から腕利きのスポーツカメラマンが集まります。サッカーでは、ピッチのゴールラインやサイドラインに沿ってある広告板の後ろが撮影ポジションです。テレビ中継の中で長大なレンズを向けるカメラマンの列をご覧になった方もいるでしょう。人種や国籍の異なるカメラマンが、まさに肌を寄せ合いながら撮影しています。選手が激しいプレーをしている脇で、一瞬の撮り逃しも許されない緊張感に包まれます。日本国内の試合では味わえない貴重な経験でした。

東日本大震災の取材も忘れることができない経験です。震災直後から被災地へ赴き、がれきに覆われた被災地や、避難所や仮設住宅で生活する被災者、徐々にですが復興していく街の様子を取材してきました。

しかし私が被災地で感じたことは、自分の無力感です。私が被災地でしてきたことは写真を撮ることだけでした。もし生まれ育った広島が津波に襲われていたら、原発事故による警戒区域内に実家が取り残されていたら、私は写真を撮るだけでなく、広島への復興に貢献できるだろうか。とても勝手な想像ですが、懸命に故郷を復興させようとする被災者を自分に置き換え、自問することがあります。

高校卒業と同時に広島を離れたので、今年で広島以外の土地で暮らしている年月の方が永くなってしまいました。しかしいつの日か、まずはカメラマンとして広島と向き合ってみたいと思っています。

## 第2回 広島城北高等学校 第38期卒業生同窓会 加藤 千季 (38回生)



2013年12月29日(日)コワーキングスペースShake Handsにて、第2回 広島城北高等学校 第38期卒業生同窓会を開催いたしました。(Shake Handsは、同窓である市川育夢くん、船場文祥くんが開業したコワーキングスペースです)

前回、2011年に開催した第1回から2年の月日が経ち、参加人数200人を目指した第2回は卒業生46名、先生方10名という人数ではありましたが、常に話や笑いの絶えない盛況な会となったと自負しております。

2003年の高校卒業から10年の節目を迎え、30歳という年齢を目前に控えた会でしたが、高校在学中の雰囲気もさながらに、先生方とは思いつつ、同級生とは近況報告をと、話は尽きない様子でした。

前回、ご参加頂く予定でしたが会の前日に腰を痛められてご欠席された清水悦四郎先生にもご参加頂き、我々が在学していた当時と変わらぬ矍鑠たるお姿で、開会のご挨拶を頂きました。

恒例の校歌斉唱では、先生も同窓生も皆で肩を組み大合唱。

万歳三唱では我々の手の向きが前を向いており、「これでは万歳ではなく降参だ。やり直し!」と在学中と同様にお叱りを賜り、高橋先生からご教授頂いた万歳三唱で会を締めくくりました。

第3回の第38期生同窓会は、また2年後の2015年の開催を予定しております。第38期生の皆様、お世話になりました先生方

## かき船 かなわ



住所/〒730-0051  
広島市中区大手町3丁目平和大橋東詰  
電話番号/082-241-7416 FAX番号/082-241-3493  
HPアドレス/ <http://www.kanawa.co.jp> 三保二郎 (9回生)



総合建設業 株式会社 砂原組

代表取締役 中川 博司

本社 〒730-0047 広島市中区平野町1番16号  
TEL(082)243-7421 FAX(082)243-7420

営業所 東広島/安芸高田/三次/岩国  
ホームページ <http://www.sunahara.co.jp>

中川 博司 (9回生) 柏木 尉志 (15回生)  
木村 健一 (18回生) 三浦 均 (20回生)



## 耳鼻咽喉科 くにもと医院

アストラムライン大原駅・フレスタ隣

診療科目 耳鼻咽喉科  
アレルギー科

休診日 木曜午後・土曜午後・日曜・祝日

國本 優 (15回生)

診療時間	月	火	水	木	金	土
午前9:00~12:00	●	●	●	※	●	●
午後3:30~6:30	●	●	●	／	●	／

※木曜完全予約+手術

TEL.082-811-8133

沼田町伴中大原5769-7

“楽しさ” “感動” “驚き”  
大切な食の空間のGrill  
各種宴会・会議法要弁当・クラス会等にご利用ください。



Chinese grill Hao

〒730-0022  
広島市中区銀山町6-23 ビュアコート橋本1F  
☎(082)242-8088  
<http://www.hao-grill.com>

代表 橋本 好弘 (16回生)

には万障お繰り合わせのうえご参加頂き、また盛大な会になればと思います！

今回、開催に当たりまして本当に多くの方々にご指導・ご支援を頂きましたので、最後になりましたがまとめて記載させて頂きたく思います。

まずは、ご参加頂きました先生方、同窓生の皆。

たくさん同窓生にお声掛けをして下さった中森清徳先生。

同窓会のノウハウについてご教授頂きました二宮忠先生。

当日の運営一切をしてくれた市川育夢くん、船場文祥くん。

幹事団として手伝ってくれた上田健太くん、中西順也くん、山坂哲大くんはじめ多くの同窓生。

皆様に、心よりの御礼を申し上げます。本当に、ありがとうございました。

## 城北高等学校 第39期生同窓会について 山田 裕典 (39回生)



2014年1月4日に第39期生の同窓会を開催しました。場所は広島国際ホテルにて実施をいたしました。約1年前の正月飲んでいる時に、卒業後10年間という区切りのいい時期に一度同窓会を開催しようとしたのがきっかけです。

当初はFacebookで参加メンバーを募っていましたがなかなか収集できず四苦八苦した時期もありましたが最終的には全同窓生へのはがき連絡と数名の幹事メンバーの人海戦術での各個人への連絡をすることで同窓生333名に対して175名から出席回答をもらい、84名の会参加でした。

また、今回は渡辺先生にも多くのご支援をいただき、宮川先生、増岡先生、寺井先生、村上先生、の計5名の先生にもご多忙の中参加頂きました。この場を借りて生徒一度改めて御礼申し上げます。

同窓会は10年ぶりに会うメンバーも多く、また84名と非常に多くの参加メンバーがいたこともあり、食事に手をつけるのを忘れるほど久々の再開を楽しむことができ、先生方とお酒を交えて仕事の話など高校時代から少しは成長した自分たちの姿を見せることができました。

また、宮川先生が来年ご定年されるということ渡辺先生がご

結婚されたということで、サプライズでお花と寄せ書きをプレゼントさせていただきました。

次回は5年後(?)に実施する予定です。ぜひ、今回参加できなかった方、また残念ながら連絡先がわからず連絡がとれなかった方は是非次回同窓会でお会いしましょう！Facebookでは同窓会メンバー限定でグループ化もされていますのでまだ未参加の方も、ぜひ山田までご連絡をいただければと思います。

最後に今回いろいろと取りまとめをしていただきました渡辺先生、幹事を手伝ってくださった同級生、また忙しい中参加頂いた皆様に改めて御礼申し上げます。

## 近況報告

## 波多野陽平 (42回生)



城北OBの皆様、42回生の波多野陽平(はたの ようへい)と申します。この度、同窓会報に自身の近況報告を載せて頂くにあたり、大変光栄に思っております。

平成19年に城北を卒業し、同年8月、目標としていた海外で働くという事を一心に単身渡米を果たしました。

平成20年5月より、大学正規入学を果たし、平成21年には目標としていた州立大学への編入、インテリアデザインを学ぶという夢を追いかけておりました。同年の3月、奇しくも自身の誕生日であります、恩師と慕わせて頂いておりました、故・城根弘明先生との別れを体験することとなりました。城北在学中はバレーボール部に在籍していたため、これを自身に課された運命と受け止め、スポーツ業界への貢献を目標とし進路を変えることとなりました。その後、2度の編入を経て、平成25年にアメリカ・ネブラスカ州に位置するウェイン州立大学にてスポーツマネジメント学士を取得致しました。

卒業後は、カリフォルニア州ロサンゼルスにある日系スポーツマネジメント会社で4ヶ月程の実務経験を積ませて頂きました。日本の大学、県庁等を顧客としてアメリカにおけるスポーツ産業視察ツアーのコーディネーター、ツアーアテンド、スポーツ・ビジネス通訳等を中心に担当させて頂き、本年1月、約6年半に及ぶアメリカ生活に一時的ではありますが終止符を打ち、日本に帰国して参りました。

自身の城北での生活を振り返りますと、『苦しかったけれど人生の基盤となったバレーボール部での5年間、高校1年生で経験したイギリスへの短期研修、そして青春を共に謳歌した友人達』という、3つが挙げられるかと思います。城北で過ごした6年間で、『夢や目標を持つことの大切さ』を学んだことが自分の人生において非常に重要な財産となったと感じております。現在は、スポーツ界に貢献できる機会を模索している最中ではありますが、既に城北の先輩方ともお会いする機会に恵ま

## 仲間募集

広島城北高校卒業生で企画・イベントサークル「城北ft.g」を運営しています。楽しい事を企画したり、参加してくれる仲間を募集しています。独身で20代後半から30代が中心です。

## コンパやパーティー カーブ観戦やバーベキューなど!

自由に、楽しく、仲良くをモットーにしています。  
1人でも、友達と一緒にでも参加してください。

連絡先 代表幹事 村上 勇樹 (16回生) 携帯電話：090-3372-7527  
メール：veryveryuuki@docomo.ne.jp

## 価値ある製品の創造に挑戦!

— 事業内容 —

自動車用ナット、各種自動車パーツ部品、建築用特殊ナット

## CSK 中国精螺株式会社

奥本松樹(19回生) 奥本仁志(21回生) 奥本哲之(24回生) 奥本松隆(46回生) 奥本雅光(48回生)

〒739-0146 東広島市八本松飯田2丁目8番4号

TEL (082) 428-1000 FAX (082) 428-4447

http://www.chugokuseira.co.jp

れるなど、城北のネットワークの広さには驚かされている一方、先輩方が築かれてこられた城北の歴史に少しでも貢献し、日本のスポーツ界の健全な発展に尽力していきたいと考えております。

最後になりますが、このような機会を与えて頂き、本当に有難う御座いました。今後とも宜しく願い致します。

## 広島城北関東支部 荒木 弘二 (8回生)



昭和48年卒(8回生)の荒木です。今日は、ささやかですが東京での集まりについて、投稿します。

私は、卒業と同時に親も仕事の関係で東京に引越し、それ以来、広島は「帰る」ところではなく、稀に出張で「行く」ところになってしまい、同期ともずっと疎遠になっていました。

しかし、一昨年、Facebookで、同期でバンド仲間だった田川君の登録を調べたところ見事にヒットし「友達」になりました。

あまりFacebookをご存知ない方もいらっしゃると思いますが、Facebookの「友達」とは、多くのFacebookの利用者がいるなかで、お互いが友達・知り合いであることを認めた関係です。Facebookに書き込んだことを、全く知らない人に読まれることに抵抗がある時、「友達」に限定して読めるよう設定できます。

少し話がそれましたが、田川君も積極的にFacebookを利用していたので、他の同期生・同窓生とも「友達」の輪がみるみる広がり、東京近郊にいる「友達」で一緒に飲もうということになりました。そして、その年9月に、品川で親睦会が開かれました。参加者は30名程度でしたが、学年を越え幅広い仕事をしている同窓生が集まりました。中には、仕事で会ったことがあっても、お互いが同窓生であったことをその場で知るサプライズもありました。逆に言い換えると、早くから同窓生であることを知っていれば、もっと発展的な関係を築けたかもしれないと思うと、そのときまで知らなかったことは残念なことだったかもしれません。

そう考えると、上京したことにより疎遠となってしまう同窓生がいないように、つながりを大切にしていきたいと思えます。既に、学年によっては、東京に同期会が存在していたり、県人会に参加していたりしているかと思えます。しかし、つながりをより広げて、いろんな形で卒業生同士支え合える集まりに発展していけば良いと思っています。

東京近郊の在住者は、仕事の都合や家庭の事情で、広島で開かれる同窓会へなかなか参加できない人が多いです。しかし、新しいテクノロジーを使ってネット中継したりすることで、間

接的ですが東京にいても参加することも可能だと思います。まずは、今年、総会日時に合わせて東京でも同時開催して、時間を共有できるようにしたいと思います。

Facebookは、ただのきっかけやコミュニケーションの手段にし過ぎませんので、東京での同窓生のつながりに関心がある方、卒業年次に関係なく、下記にご連絡ください。

多くの再会を期待しています。

電子メール：koji.araki@gsk.com

携帯電話：080 3496 8946(au)または080 3557 8377(Softbank)

Facebookグループ「広島城北関東支部」



## 県東部城北会 幹事 高橋 宏明 (11回生)



平成26年3月8日(土)同窓生15名、御来賓として学園から3名のご出席を頂き尾道国際ホテルにおいて開催されました。

まず、石丸行雄先輩(2回生)から開会のご挨拶を頂きました。新入の寮生として入学当時の懐かしい思い出話をされました。続いて御来賓の福原紘治郎校長先生からご挨拶を頂き、現役生の目覚ましい活躍振りをお聞かせいただきました。そして岩本光彦副校長先生から学園の現況のご報告、中川耕治教頭先生からはiPadを活用した体育の授業やネイティブの先生による英語教育の進捗状況、独自の教育方針に則ったカリキュラムなどを映像を交えて詳しくご説明いただきました。また、地域柄出席者の殆どが寮生出身者という事もあり、トレーニングルームやシャワーブースが整えられた大浴場、ホテルのような個室の映像では感嘆の声が上がっていました。山紫寮の近代的な最新施設を皆さん羨望の目でご覧になっていました。

懇親会は太田信之先輩(1回生)による乾杯のご発声で和やかにスタートいたしました。まるで高校生時代に戻ったかのようによどのテーブルでも懐かしい昔話で盛り上がっていました。

最後に校歌を全員で斉唱し、藤田義典先輩(3回生)の中締めで次回の再会を約してお開きとなりました。今回ご都合のつかなかった皆様も来年は是非ご参加ください。ありがとうございました。

  
住宅メンテナンス製品の開発・製造  
**アールジェイ株式会社**

代表取締役 川村 聡 (21回生)

〒732-0055  
広島市東区東蟹屋町6-5  
TEL 082-261-9411  
FAX 082-264-0605

道後・松山市  
見本 A **8888** シカクいだけでは  
ありません。

自動車ナンバープレート及び諸標識製造、グラフィック広告製作・施工

大正3年創業

 **巢守金属工業株式会社**

巢守 佳之 (21回生)

広島市南区出島1-34-7 TEL(082)251-8307

# 学園だより

## 退任者紹介

### 城北ファミリー

### 宮川 潤司



私は、広島城北中・高等学校で過ごした39年間のたくさんの思い出をいただき、今年3月に退職しました。人生の半分以上を保健体育の教師として先生や生徒と毎日楽しく過ごした時間は、宝物として大切にしています。

私が城北に着任したのは、昭和50年、広島カープが初優勝した年です。当時の広島は、今まで経験したことのない出来事に、大変盛り上がり、そのおかげで新任の私もすぐに先輩の先生方の仲間に入ることができました。

城北での思い出はたくさんありますが、何といっても、臨海学校です。当時は山口県光市の室積小学校をお借りして、体育館で宿泊をして水泳訓練を行っていました。水の怖さを知らない中学生を、素人の先生方が一丸となり、全く泳げない生徒達を一生懸命指導され、少しでも泳げた瞬間の笑顔と、最終日の遠泳で、みんなで完泳した喜びと感動は今でも鮮明に心の中に残っています。サメ騒動で中止になるまで大きな事故がなかったことは先生と生徒のチームワークの勝利だと確信しております。

城北の良さと言うのは先生方がみんな仲が良く、また、義理と人情に熱く、常に生徒と一緒にやって行事を行うところで、本当にファミリーな学校だと思います。そんな学校で教鞭をとらせていただき、感謝の気持ちでいっぱいです。そのすばらしい学校を卒業した同窓生は、常に城北出身！ だと、誇りと自信を持って行動をしていただきたいと思います。1万5000名近くの同窓生の皆さん、また、どこかでお会いしましょう。私も、第2の人生を楽しく過ごしたいと思っています。お互いに城北魂を大切に頑張りましょう。

## 「チーム城北」の仲間になって…

### 磯貝ゆかり



24歳の時でした。公立の共学校出身の私が、私立の男子校「城北」という未知の世界に足を踏み入れたのは。それはもちろん、驚きの連続でした。雨でぬれた靴下を教室に干す、雪が積もればミニ雪だるまを教室に持ち込む、夏の体育のあとにはパンツ一丁で頭から水をかぶる…。それは、私の既成概念がごとごとく

打ち破られた瞬間でもあり、新しい世界を知った瞬間でもありました。

新しい世界を知るというのは、苦しいことでもあり、楽しいことでもあります。苦しいこととは、一言で言えば、経験が使えないということです。国語が好きで、文字を書くことも厭わないのが当たり前だった私にとって、できれば一文字だって書きたくない子どもたちとの出会いは戸惑いでした。どうしたら古典を好きになってくれるのか。どうしたら授業を楽しんでくれるのか。それが見えず、夢の中でも授業をしたことは一度や二度ではありません。試しては挫折をし、挫折をして挫折をしました。このトンネルから抜けられるのかどうかが見えない間は、本当に苦しい思いもしました。少し凶々しくなった今から見ると、当時のあの苦しさは、今ではもう無くしてしまった何かだったのだと、懐かしく思ったりもします。

また、その一方で城北生ならではの、驚くべき素敵な習性も発見しました。それは子どもたちが何も飾らずに暮らしているということでした。ある程度の年頃になると、多かれ少なかれ、何かしら演じながら生きていくのが当たり前なのだと思っていました。他人にこういう人だと思われたいとか、こういう人でいた方が生活しやすいとか。ところが、城北生にはそれがなく、しかもそれなのにそれが人柄として周囲に受け入れられている。外から来た者にとっては、それがどれほど不思議で驚異なことであったか。少なくとも私自身はずっと仮面をかぶって生きてきましたから、その無防備な集団を、心底うらやましく思いました。それは、どんな自分でも受け入れられるという安心感によって成り立っている集団です。自分との違いを無自覚に認められる、本物の懐の大きな集団です。このような

## 医療法人社団瀬分内科 デイサービスセンター けいあい園

瀬分 裕 (1回生)  
瀬分 一 慈 (28回生)

〒730-0831 広島市中区江波西2丁目8-12  
TEL 082-291-1489

## 医療法人社団 おうち総合健診所くにき内科

院長  
國木 弘道  
(2回生)

〒730-0051 広島市中区大手町3丁目6-12  
おうちビル4~6階  
TEL 082-542-5810(健診所)

## Phoenix

代表取締役  
上野 孝史 (5回生)  
TAKAFUMI UENO

フェニックス工業株式会社  
731-3169 広島市安佐南区伴西1丁目4-5  
Phone/082-849-6556 FAX/082-849-5235  
Mobile/090-2868-3999  
Mail/t.ueno@energy.ocn.ne.jp  
URL/www.phoenix-co.net

世界があるのかと最初は驚くだけであったのですが、その中で暮らしてゆくうちに、いつしか私自身の仮面も外れていました。外し方さえ知らなかった仮面がおのずから外れたのです。城北という新しい世界に触れたことで、私の生き方は変わり、のびのびと生きられるようになったと思います。

このように、私は城北で幸せな時間を過ごしてきました。いえ、過ごさせていただいたというべきでしょうか。感謝しても感謝しきれません。新天地新潟でも教員を続けるかどうかは未定ですが、ただこのような学校には二度と出会えないことは間違いのないでしょう。本当に本当にお世話になりました。ありがとうございました。

## 率先垂範

## 山本 泰規



私の教育活動の根底にある言葉は「率先垂範」である。生徒に掃除をなささいという前にまずは私が一生懸命掃除をする。生徒に勉強をなささいという前に、私が勉強をする存在である。そして、生徒に挑戦をなささいという前に、私が挑戦する存在でいたく今回の決断に至った。

城北での14年間は本当に楽しい日々であった。それは決して楽とは違い、もちろん苦しいことも、辛いこともあった。しかし、それらに工夫というスパイスを加えることで自分の宝になっていくことが楽しくてたまらなかった。そうやって前向きになれたことも、様々な方との出会いが私を励ましてくれたおかげである。この場では一人ひとりの具体的な思い出に言及することはとどめるが、私は本当に素晴らしい出会いを得ることができた。

未熟ゆえ、至らぬ所もあった。迷惑を掛けたことも多い。でも、その自覚があったからこそ、周りのことに感謝でき、成長できたのだと思っている。

私は城北が大好きだ。

今度は違った場所から違った形で城北へエールを送りたい。今までありがとうございました。

## 学園人事異動

今年3月末を以て退職された先生は、以下の方々です。長年、学園のためにご尽力くださりありがとうございました。退職された先生方の今後の益々のご多幸を心よりご祈念申し上げます。

教諭	宮川 潤司 先生	保健体育科	勤続39年
教諭	磯貝ゆかり 先生	国語科	勤続16年
教諭	大下 宗史 先生	数学科	勤続16年
教諭	山本 泰規 先生	数学科	勤続14年

## 新任者紹介

## 「これからの国際社会で何を担うのか」

副校長 藤田 宏



このたびご縁をえて、広島城北中・高等学校に勤務させて頂くことになりました。本校の教育方針、英才教育と人間教育の深化にむけて、安心安全な学習環境を保ち、生徒と未来を語り、進路実現を支援できるチームワークづくりに、微力ながら役割を果たしてまいりたいと存じます。

さて、自然科学の先人の業績で明らかにされたところによりますと、17世紀初頭、ヨハネス・ケプラーは恩師チコ・プラーエが生涯をかけて調べた火星等の太陽系惑星の観測記録を10数年にわたり整理し、惑星運行の法則を発表したそうです。望遠鏡のない時代、チコ・プラーエが地球からの方角を精密に測定できる台付き六分儀を開発して、肉眼で観測できる最小限度の数秒まで極めた観測記録を残していました。当時としては、画期的な細工(科学技術)によって得られた記録を証拠に、地動説を裏付けるとともに、あらゆる天体に当てはまる「楕円軌道の法則、面積速度一定の法則、調和の法則」を導き出したのです。その後、アイザック・ニュートンがケプラーの法則に影響を受けて万有引力の法則を発見しました。



## 広島商工会議所青年部

Young Entrepreneurs Group



響け! YEG魂、広島から。

## 「広島 YEG 健男児会」

本会は、広島商工会議所会員の45歳までの青年経営者で構成される青年部(広島YEG)の中で、広島城北中高等学校卒業者の会です。平成26年度広島YEGのスローガンは、「魂動=Soul Beat ~響け! YEG魂、広島から。」。自らの魂を動かし、資質を向上させ、ネットワーク構築を実践し、企業の持続的な発展、そして広島経済の発展を実現していくという思いが込められています。一緒に頑張ってくださいの仲間を募集しております。

(株)中和商会	村上 健一 (22回生)	三泰産業(株)	福永 芳顕 (26回生)	大栄電業(株)	貫名 毅 (28回生)
行政書士福田義彦事務所	福田 正和 (22回生)	万国製針(株)	高橋 弘晃 (26回生)	那須法律事務所	那須 寛 (28回生)
(株)広島マツダ	松田 哲也 (22回生)	(株)明豊開発	立川 雅己 (26回生)	日本郵便(株)	中本 隆秀 (28回生)
(株)体育社	大野 昌志 (22回生)	(有)新栄	大坂 隆志 (26回生)	(株)ザ・ヒロコー	小松 智彦 (29回生)
あや部コンサルタント(株)	綾部 亨 (24回生)	共和電子(株)	高井 建治 (26回生)	横谷法律特許事務所	林谷 浩二 (29回生)
(株)広島ゼネラル	奥窪 太郎 (24回生)	エルビス会計事務所	中谷 有希 (26回生)	ユーアイベルモニー(株)	上田 堅司 (30回生)
錦建設(株)	迫谷 浩司 (24回生)	ハリソン産業(株)	不破 正和 (26回生)	(株)庄子食品	庄子 佳宏 (31回生)
(株)越智製作所	越智 拓也 (25回生)	大和屋酒舗	大山(坂田)晴彦 (27回生)	小川電気通信(株)	小川 智久 (32回生)
ジャパンツウリスト(株)	櫛 雅之 (26回生)	不二倉庫運輸(株)	梶間(二井野)弘謙 (27回生)	(株)ナカガワ	川上陽一郎 (32回生)
(株)中冷	守矢 忠弘 (26回生)	鯉城総合法律事務所	谷井 智 (27回生)	ソニー生命保険(株)	長榮陽一郎 (34回生)
(株)誠見	丸亀 慎爾 (26回生)	三光産業(株)	調子(三宅)敬雄 (27回生)	宗教法人不動院	麻生 弘融 (中H15卒)
丸岡法律事務所	丸岡 道秀 (26回生)	(株)アビ自動車	新見 大輔 (27回生)		(現在35名)

自然の法則にかかる1つの大発見には科学技術の進歩が欠かせなかったようです。1つの発見から、それに関連する他分野で新たな発見、産業や生活への応用として新たな技術が生じます。

一方、20世紀初頭、野口英世はアメリカへ渡り、梅毒の研究だけでなく黄熱病の免疫開発も手がけました。野口は24時間マンと呼ばれ眠らず研究に没頭し、光学顕微鏡を活用して黄熱病の免疫を作製したとされましたが、自ら開発した免疫を摂取していたにもかかわらず、黄熱病に感染して亡くなりました。当時の光学顕微鏡では見極められない、濾過性病原体、ウイルスが黄熱病の原因であったのです。1931年電子顕微鏡が発明され、その後、免疫が開発され、バクテリアよりも小さい黄熱ウイルスも発見されました。野口が果敢に挑んだ黄熱病の病原体は顕微鏡の解像度が低い明治・大正時代には、どれほどの努力を投じても視覚的確認が不可能でありました。

大発見や大発明も様々な職業人の力の結集から生じるのです。巧みな器具職人がいてこそ、精密な六分儀が完成し、精度の高い観測と記録が残され、それがもって「ケプラーの法則」が見出されました。電子顕微鏡の技術力が不十分な時代、光学顕微鏡に依存した研究からは黄熱病の免疫は開発されませんでした。この世界には様々な職業（社会的役割）があります。「これからの国際社会で何を担いたいのか、担うべきか、」思い悩むのが青春でしょうか。生徒が「担いたい、担うべき」ものを自ら調べ、探求する機会を提供するのも私たち教職員のほたらきどころと考えています。よろしくお願いいたします。

## 同窓会員の学園役員について

平成26年3月31日付退任者および平成26年4月1日付新任者は次のとおりです。

区分	役名	名前	回生
退任	理事・評議員	金子 邦彦	1回生
	理事・評議員	長井 敏弘	6回生
新任	理事・評議員	上野 孝史	5回生
	評議員	山路 英男	24回生
	評議員	平岡 健	22回生

## 新PTA会長挨拶

平岡 健



本年度、PTA会長を務めさせていただきます22回生の平岡健です。昨年度は、副会長として会長のお手伝いをさせていただきましたが、今年度は会長ということでより責任ある立場となり、とても緊張しております。微力ながら母校の発展のために精一杯頑張りたいと思っております。

役員をさせていただくようになって、30年近く前に日々通った城北の坂道を（今は車ですが…）通る機会が増えました。桜の咲くころの坂道は見ると何とも言えない気持ちになります。あの頃と変わらずきれいに咲いています。桜の咲く坂道はあの頃のままですが、今現代社会は様々な問題を抱えています。

情報技術の発達や24時間社会の到来など、社会環境の急激な変化により子どもたちを取り巻く環境は大人社会の影響をとても受けやすくなりました。また、影響を受けるだけでなく、子どもたちを誘惑し犯罪に誘い込む大人社会のモラル低下も大きな問題で、解決に向けさまざまな研究努力がなされておりますが、対策を越えるスピードで新たな問題が起こっています。

各個人だけでは、様々な変化に対応できなくなっている今だからこそ『コミュニティ』の大切さを考えさせられます。

このことはPTAだけ、学校だけでは難しく地域など生徒の周りを取り巻く環境が一体となってこそより良い教育の場を作り上げることが出来るのではないかと感じております。

同窓会の皆様にも出来ましたら懐かしい学校にも足を運んでいただき、各方面でご活躍の体験談やアドバイス等で生徒達にお力を貸していただければと思っております。

これからも同窓会はもちろんPTA活動におきましても皆様のご理解とご協力をいただけますよう宜しくお願い申し上げます。



代表取締役 **新本 節男**  
 ワインアドバイザー【(社)日本ソムリエ協会認定】  
 (5回生)

〒730-0022 広島市中区銀山町12-20 87ビル3F  
 TEL (082)243-3108 携帯 090-5262-5011

株式会社 オフィス新  
 〒730-0806 広島市中区西十日市7-23-301  
 TEL (082)294-6086

**新和金属株式会社**

相談役  
**新谷 哲章**  
 (6回生)

本社・府中工場 〒735-0029 広島県安芸郡府中町茂陰1丁目8-7  
 TEL (082)282-5537 FAX (082)285-5373  
 高屋工場 〒739-2117 広島県東広島市高屋台1丁目8-23  
 TEL (082)434-8787 FAX (082)420-4077  
 e-mail:ts0829@msinwa.co.jp

**小早川歯科医院**

**小早川 靖**  
 (7回生)

〒734-0023 広島市南区東雲本町2-5-17  
 TEL 082-282-7280  
 FAX 082-282-2471

**相益商事株式会社**

宅地建物取引業  
 広島県知事免許(12)第2282号

代表取締役 公認取引主任者 **太刀掛 英樹** (7回生)

事務所 呉市中央5丁目12番24号  
 TEL(0823)22-3560・22-6420  
 FAX(0823)2-2-0948  
 IP電話050-3536-2863  
 携帯電話090-3370-3132  
 E-mail:soueki@forest.ocn.ne.jp

**8回生 一同**

BAR  
**Komatsu**  
 SINCE 1991

**小松 一昌** (9回生)  
 KAZUMASA KOMATSU

広島市中区新天地1番24号 中央通壱番館7F  
 TEL(082)541-1235

## ◆◆◆ 僕たち 頑張っています! ◆◆◆

## &lt;高等学校&gt;

## 【少林寺拳法部】

第67回広島県高等学校総合体育大会 (6月1日)  
 ・男子組演武の部 第1、2、4、5、6、7、8位  
 ・男子単独演武の部 第1、3、5位  
 ・男子団体演武の部 第1、2位  
 ・男子総合 第1位

## 第24回中国高等学校少林寺選手権大会 (6月15日)

・男子団体演武の部 第2、4位  
 ・男子組演武の部 第2、5、8位  
 ・男子単独演武の部 第2、7位

## 【バドミントン部】

## 第67回広島県高等学校総合体育大会 (6月1日)

・男子団体 第2位  
 ・男子ダブルス 第3位

## 【テニス部】

## 第67回広島県高等学校総合体育大会 (6月1日)

・男子ダブルス 第5位  
 ・男子団体 第3位

## 【自転車競技部】

## 第67回広島県高等学校総合体育大会

・個人ロードレース 第1、2、5、7位  
 ・ポイントレース 第1、2位  
 ・スクラッチ 第1、3位  
 ・4km速度競走 第1、3位  
 ・スプリント 第3位  
 ・ケイリン 第1位  
 ・インディヴィデュアル・パーシュート 第1、3位  
 ・1kmタイムトライアル 第1、3位  
 ・4kmチーム・パーシュート 第1位  
 ・チーム・スプリント 第1位  
 ・学校対抗 第1位  
 ※7年連続優勝

## 第46回中国地域高等学校対抗自転車競技選手権大会 (6月8日)

・男子3kmインディヴィデュアル・パーシュート 第8位  
 ・男子ポイントレース 第4位  
 ・男子4km速度競走 第1位  
 ・男子スクラッチ 第1位  
 ・男子チーム・パーシュート 第6位  
 ・学校対抗 第4位

## 中国地域高等学校対抗自転車道路競争大会 (6月15日)

・男子個人ロードレース 第1位  
 ・学校対抗の部 第3位

## 【剣道部】

## 中国高等学校剣道選手権大会広島県予選大会

・男子団体 ベスト16

## 中国高等学校剣道選手権大会広島県予選及び広島県総合体育大会広島地区予選大会

・男子団体 3位

## 【陸上部】

## 第67回広島県高等学校総合体育大会 (5月30日)

・男子5,000m競歩 第8位

## 【アメリカンフットボール部】

## 第44回関西高等学校アメリカンフットボール選手権大会広島県予選

(5月4日)  
 ・第2位

## 【バスケットボール部】

## 第58回中国高等学校バスケットボール選手権大会広島県予選

・ベスト16

## &lt;中学校&gt;

## 【陸上部】

## 平成26年度広島市中学校陸上競技選手権大会

・一部男子 走高跳 第8位  
 ・一部男子 四種競技 第7位

## 【バドミントン部】

## 平成26年度広島市中学校バドミントン選手権大会男子北ブロック大会

・バドミントン団体 第3位

## 【少林寺拳法部】

## 第8回全国中学生少林寺拳法大会広島県予選

・男子団体演武の部 1位  
 ・男子組演武の部 1、2、4位  
 ・男子単独演武の部 1、3位

## 【テニス部】

## 平成26年度広島市中学校テニス選手権大会

・個人シングルス ベスト8

## 第41回全国中学生テニス選手権大会広島県予選

・団体戦 4位  
 ・個人シングルス ベスト16

## 林 社会保険労務士事務所

社会保険労務士

林 利 憲

(9回生)

〒730-0805 広島市中区十日市町

1-1-24 小崎ビル

TEL 082-296-1480

FAX 082-296-1489

株式会社 総企画設計  
広島支店

執行役員 広島支店長

青 木 太 (12回生)

FUTOSHI AOKI

広島支店 〒732-0045 広島市東区曙4-4-8

TEL : (082) 568-8033

FAX : (082) 568-8055

携帯 : 090-9737-0430

E-mail : f-aoki@soukikaku.co.jp

- 不動産コンサル・売買・仲介 -

## 有限会社 ADAGIO

(ア ダー ジョ)

代表取締役 田 中 修

(12回生)

〒730-0813

広島市中区住吉町16番20号広発ビル4F

TEL 082-543-6524 FAX 082-543-6525

E-mail adagio11@nifty.com URL http://adagio11.com

経済産業大臣認可 全日本葬祭業協同組合連合会加盟  
祝弔生花・花輪・寝台車・ご葬儀創業昭和六年  
株式会社

玉 屋

児玉 賢司 (13回生)

〒732-0814 ■本社/広島市南区段原南1丁目20-11

TEL (082) 261-4949

URL http://www.tamaya4949.jp

葬儀・法要会場

・光徳会館 (南区皆実町)  
・教伝寺会館 (西区吉田台)  
・市営斎場 広島市西島館 (安佐南区件)

24時間・年中無休

・松原山 (安佐北区岩合)  
・やすらぎの社 (安芸区大野)

ソリューションサービスを提供します。

confidence @ technology  
山部印刷株式会社〒734-0013 広島市南区出船2丁目13番1号  
TEL (082) 251-1311 FAX (082) 251-3771  
E-mail : info@yamabe-p.co.jp  
ホームページアドレス : www.yamabe-p.co.jp

山部 智明 (14回卒)

山部 雄亮 (44回卒)

書籍・年史・パンフレット・カタログ等の企画・制作・印刷、  
マルチメディア関連の企画・制作

人へもっとアプローチ。

Nakamotohonten

代表取締役

中 本 俊 之 (15回生)

株式会社中本本店

〒730-0004 広島市中区東白島町13-15

TEL 082-221-9181 (代) FAX 082-227-5129

http://www.nakamotohonten.co.jp

# 教育実習生より



中京大学 文学部 日本文学科

田村 奨 (46回生)

長くも短くも感じた3週間の教育実習でした。実習当初はともに授業計画を立てることもできず、常にどうしたものかと頭を抱えていました。しかし、先生方の助言や授業を見て改善を施していった結果、何とか授業らしくすることができました。その過程で、在学中何気なく聞いていた先生方の授業が、綿密に考えられた全てに意味がある無駄のないものなのだということが今更ながら気づかされました。このことは私が今後も教職を目指す上で、追求し続けなければならない課題となりました。他にも、教師としての立ち居振る舞いや生徒との関わり方など様々な課題を見つけることができた、大変意義のある教育実習になりました。

最後になりましたが、指導教諭の高山先生を初め、様々な助言をくださり気にかけてくださった先生方にはただただ感謝する他ありません。3週間本当にお世話になりました。

立命館大学 文学部 人文学科 心理学専攻

水戸 智舟 (46回生)

実習生活は、非常に濃密で有意義な3週間でした。徹底的に教材研究に打ち込み、指導案と格闘する毎日の中で、教師という仕事の大変さを身に染みて理解しました。また、指導案ができて、それを生徒に教えるためには、また別の能力が問われます。それは、端的な言葉で的確に伝える力、生徒の応答に適切に対応する力、状況に応じて柔軟に授業を作り変えていく力など、実践における人間的な能力です。そのような、教材研究と授業実践の日々を通して、教えることの難しさ、城北の先生方の偉大さを実感しました。先生方の教科に関する専門性や仕事に対する姿勢、普段の立ち居振る舞いを見て、生徒は敬意を払い、良好な関係が築かれています。自分もそのような教師になれるよう、意識的に日々を過ごしていきます。3週間、本当にありがとうございました。

愛媛大学 教育学部 学校教育教員養成課程 国語教育専修4回生

眞鍋 ゆう (46回生)

2週間の教育実習で一番考えたことは、「言葉を選ぶ難しさ」です。教師が発する言葉一つで生徒の理解に大きく関わってくることを、授業実践を通して痛感しました。教師自身が

「的を射た発問」であると思っていたとしても、それが生徒の学習状況や発達段階に適していなければ、生徒をただ混乱させるだけの呪文のようなものだ、授業を行いながら感じました。この2週間で自分が成長したかはまだ分かりませんが、この実習での経験が必ず今後の人生で生かすことができると確信しています。城北の先生方のように「生徒のことを一番に考え、生徒の成長のためには苦勞を惜しまない」先生を目指していきたいと思います。

最後になりましたが、教科担当の中森先生、HR担当の木村先生の御指導のもと、校長先生をはじめ各先生方には大変お世話になりました。本当にありがとうございました。

そしてなにより、忙しい中毎日弁当を作ってくれたお母さん、ありがとう。

早稲田大学 教育学部 数学科

岡林 孝治郎 (45回生)

3週間という時間は大変短いもので、あっという間に過ぎていきました。

私はこの教育実習を通して、教えるということの難しさや教えるために準備することの大変さを実感しました。しかし、一番印象に残ったことは教員という仕事のやりがいでした。毎日21時まで残って教材研究をしていたので体力的にきついと感じることもありましたが、今はそれにも優って、楽しかった、教員になりたいという気持ちでいっぱいです。

この実習を通して、生徒としてではなく教員として広島城北学園に來させていただき、改めてとても良い学校だな、と感じました。将来、この広島城北学園に戻ってきて教員になれるよう、今回の経験の中で学んだことをしっかりと自分のものにし、これからも頑張っていきたいと思います。

最後になりますが、担当教諭の渡辺邦彦先生をはじめ、お世話になったすべての先生方に変感謝しております。本当にありがとうございました。

大阪大学 理学部 物理学科

芥川 一樹 (45回生)

最初は長く感じた3週間ですが今思い返すと非常に短かったように思います。授業を見学していたときには気づけなかったが、実際に教壇に立った際には生徒に教えるということの難しさを知りました。塾のように一人に教えるのではなく全員に教えなければならないので、全体の注目を集めることから生徒の様子の確認、話し方など注意すべきことがたくさんありました。何度か指導案を作ってもなかなかうまくいきませんでした。授業を繰り返していく中で課題を減らしていき計画に近い授業を行うことができました。

実習期間中は苦勞しましたが密度の濃い時間を過ごすことができましたと思います。この3週間で学んだことを無駄にせず将来の糧にしていきたいです。

大阪大学 理学部 物理学科

金川 和貴 (46回生)

私が初めて教師として城北の坂を上ったのが、つい昨日のことのように感じられます。この3週間で、私の教師としての必要な部分・未熟な部分が浮き彫りになっていきました。授業見学を拝見させて頂き、研究授業にも来てくださったたくさんの

先生方、授業のアドバイスをくださった西梅先生、私の失敗を気にせず話しかけてくれた生徒たち、そして私の度重なる失敗に業を煮やすこともなく諭してくださった堀江先生に感謝したいと思います。授業のやり方だけではなく、生徒の接し方、教師としてのあり方を、ほんの少しではありますが自分の中に吸収し、身につけることができたと思っています。この学校で得た経験を基に、さらに精進していきたいと思っています。本当にありがとうございました。

同志社大学 文学部 文化史学科

**山本 佳弘 (社会科) (46回生)**

母校で行われた3週間の教育実習では、多くのことを学ばせて頂きました。教師の仕事は、授業で教卓の前に立って生徒に教えることだけではないこと。授業の主体は、教師ではなく、生徒側にあること。発問によって生徒の反応が全然違うこと。などを、担当教諭や社会科の教諭の方はもちろんのこと、他教科の様々な先生も親切にご指導していただきました。担当教諭には、わざわざ授業時間を割いていただいて、僕たちに授業をさせていただいたし、実習を行った全部の授業で反省会を開いていただき本当に感謝しています。

この3週間の実習で、大学の教職の座学の講義だけでは学べない実践的な授業の雰囲気を経験させていただきました。とても貴重な経験なので、今後活かしていきたいと思っています。忙しい中、3週間大変お世話になりました。

広島経済大学 経済学部 経済学科 教職コース

**大道 政平 (46回生)**

私は日本史が好きで日本史を教えたいと思い、城北に帰ってきました。

2週間という短い期間でしたが、やるべきことが多く、濃密な毎日を過ごすことが出来ました。先生方には大変お世話になり、何度も授業や指導案を見ていただき、ご指導なさってくれました。その中で生徒に伝えたいことを伝える、生徒のために授業を行うという、先生方の考え方に感動し、自分もそのような授業を行いたいと思いました。完璧だと言える授業を行うことは出来ませんでした。授業に必要なことは掴むことが出来たと考えています。

今回の実習で私はたいへん素晴らしい経験を積むことができました。まだまだ未熟な私を受け入れて下さった校長先生、指導して下さった先生方、そして城北高校・中学の生徒達に心から感謝します。

本当にありがとうございました。

広島経済大学 経済学部 経済学科 教職コース

**竹本 光祐 (46回生)**

今回、私は教育実習で2週間ほど城北に帰ってきましたが、第一印象として「あの頃と何も変わってはいないな」と思いました。この学校の独特の雰囲気を再び肌で感じ、そして私は生徒たちと接する「先生」の立場として来たことに感動と緊張を感じました。実際、生徒達とコミュニケーションをとることは難しく、教える単元の教材研究の深さ、また授業は思い通りにいかないことがほとんどでした。しかし、失敗の中にごそ学ぶものは多くあり、生徒を主体とする授業が大切だということを学ぶことが出来ました。このことを私の糧としてこれから頑張っていきたいと思っています。

最後になりましたが、実習生として私を迎えてくれた城北に感謝します。ありがとうございました。

関西学院大学 文学部 文化歴史学科 日本史学専修

**爲安 龍亮 (46回生)**

3週間の教育実習はあっという間でした。最初は多くの先生方の授業を見学させてもらい、多くのことを学ばせてもらいました。それから、実際の授業に向けて教材研究に時間を費やし

ましたが、自分の気づけなかった疑問や、なぜこうなるのか、という部分を何個も指摘され、教材研究の大変さを痛感しました。一番大変だったことは生徒の目線になって教科書を見ることでした。また授業をしてみて、50分という短い時間で授業をする難しさ、またそれを毎時間こなされる先生方のすごさを実感しました。これらの貴重な体験を生かして、教師を目指していきたいです。

最後になりましたが、今回教育実習生として迎えてくださった広島城北学園の方々に感謝します。本当にありがとうございました。

福岡大学 人文学部 教育・臨床心理学科

**森本 晃一郎 (46回生)**

今回の広島城北学園での教育実習を終えて、生徒とコミュニケーションすることの大切さ、授業づくりの難しさ、教師の大変さなどたくさんを学ばせて頂きました。また、教師って楽しいな、生徒と触れ合うことは楽しいな、自分はやはり教師になりたいなということを再認識させられました。しかし、自分自身まだまだ課題は山積みであるので、少しでも改善していけるように努力していきたいと思っています。

最後にはなりましたが、この教育実習がとても有意義になったのは指導教諭の実藤先生、尾原先生、また多くの先生方のお力添えがあったからです。この貴重な経験をさせて頂いた御恩は自分が教育現場に立ち、少しでも学んだことを活かすことであると思いますので、少しでも恩返しができるようにこれからも尽力していきたいと思っています。本当に有難うございました。広島城北学園サイコウ！

愛媛大学 教育学部 スポーツ健康科学課程 スポーツ指導者養成コース

**児玉 和生 (46回生)**

充実した時間はあっという間に過ぎるもので、実習中の3週間はまさにあっという間でした。いくら気持ちはあるつもりでも、実際の場面となると何もできず、難しいものでした。しかしながら、生徒のみなさんの真剣でまっすぐなまなざし、親んでくれる笑顔が嬉しくて、改めて教師という職業の素晴らしさを感じました。子どもの頃から憧れていた、夢の「教師」という第一歩を、経験することができとてもうれしく思います。今回の実習から、学んだことを活かし、教師としての資質をしっかりと磨いていきたいと思っています。

最後になりましたが、校長先生をはじめ、先生方があたたかく見守って下さいましたお陰で、他では得ることのできない貴重な3週間を過ごすことができました。本当にありがとうございました。

環太平洋大学 体育学部 体育学科

**西原 豪 (47回生)**

実習前は長いのではないかと感じていた4週間の実習もあっという間に過ぎ去ってしまいました。この4週間の実習では、大学の座学では学ぶことのできない多くのことを学ばせていただきました。

私の担当は保健体育でしたが、実際に教壇に立って保健の授業をすること、生徒を整列させて体育の授業をすること、どちらも私が生徒の頃に思っていたような簡単なことではありませんでした。日々勉強の中で、体育科の先生方には様々なことをご指導いただき、4週間という期間の中で大きく成長できたのではないかと感じます。

今回の実習の中で、教職の大変さ、楽しさ、面白さなどを感じることができました。自分がこれから教職を目指すにあたって、直していかなければならない短所や伸ばしてあげべき長所も見つけることができました。この4週間の経験を糧に大学に帰ってからも日々精進していきます。ありがとうございました。

## 進路指導部より

平成27年度入試より、いよいよ「新課程」入試が始まる。文系が基礎分野とはいえ理科2科目をセンターで受験するようになったり、また理系も科目数こそ変わらないが履修範囲が大幅に増えてくる。学習を取り巻く環境の変化は「新課程」だけではない。「グローバル化」の波はいよいよ入試にも影響を与えはじめ、TOEICやTOEFLなどの外部検定のスコアが入試において加点の材料になったり、推薦入試のみならず一般入試の必須条件になったりする。検定試験自体も、「リスニング+ライティング」のオーソドックスな形から、TEAP（英検協会）やGTEC CBT（ベネッセ）のように4技能を問うものも新たに出てきた。変化のスピードも相当速いが、とにかく今の生徒はやらなければならないことが以前にも増して多い。「ゆとり」のことを思えば、多いことはある意味良いことなのであるが、こういった変化がねらい通りの効果を上げているのだろうか。

今春の入試では、懸念されていた以上に「安全志向」と「地元志向」は進んだ。来春の傾向も、すでに「安全志向」はさらに進むと予測されている。「負担増」を「自分の力を伸ばすチャンス」ととらえている生徒は残念ながら少ない。科目を増やして負担を増やすくらいなら私立大学へ、しんどい思いをして頑張るくらいならランクを落としてとりあえず「受かる大学」へ。これが実情である。

ではどうすれば、ねらい通りに子供が育ってってくれるか。今年度は春の進路説明会で高1から高3の保護者の方に今こそ「集う、競ふ、我ら城北健男児」の原点に立ち返って進路指導を行っていくことを述べた。城北健男児とは「学んで厭わず」を旨とする。変化の大きい時代にあって、決して揺るがない本学園の原点で勝負する。「城北健男児」であるから、グローバルの時代であっても丁寧にやり合える。「城北健男児」であるから負担の大きい新課程も乗り越えられる。無論、精神論というわけではなくて、中高6カ年一貫校のメリットはこういう時代だからこそ生かせるのである。あとは長期にわたる指導を「厭く」こと無く教師が続けていけるか。そういう「覚悟」を問われた今年度入試結果であったし、また今後も問われ続けるのである。

進路指導部長 下木 義和



スズキ広島中央

代表取締役 下向 時弘 (16回生)  
Tokihiro Shimomukai

株式会社 カーソゴ

〒732-0804 広島市南区西蟹屋4丁目8-7  
TEL (082)263-8111 FAX (082)263-8113  
URL <http://www.carsogo.jp>  
e-mail [info@carsogo.jp](mailto:info@carsogo.jp)



平岡歯科医院

HIRAOKA DENTAL OFFICE

院長 平岡 弘光  
(17回生)

〒732-0052 広島市東区光町2-5-3  
第11平勝ビル2階  
TEL 082-263-1100 FAX 082-263-1573  
ホームページ：<http://hiraokadental.com/>

信末特許事務所

弁理士

信末 孝之

(20回生)

〒730-0017 広島市中区鉄砲町1-18 佐々木ビル4F  
TEL (082) 502-6151  
FAX (082) 502-6157

LUMIÈRE  
BAR À VIN

ワインバー リュミエール  
高木 晋二郎 (21回生)

〒730-0027  
広島市中区薬研堀3-16 伊藤ビル1F  
TEL/FAX 082-246-7690  
MOBILE 090-9501-0878  
E-mail：[b.1968.03.03@docomo.ne.jp](mailto:b.1968.03.03@docomo.ne.jp)

小山医院 (内科・整形外科)

院長 小山 晋一 (22回生)  
Shinichi Koyama

〒727-0402 広島県庄原市高野町新市711  
TEL：0824-86-7070  
FAX：0824-86-7077  
E-mail：[skoyamachi@u-broad.jp](mailto:skoyamachi@u-broad.jp)



寺院修復、寺院仏具  
仏壇・仏具製造販売、墓石卸

株式会社 木原佛壇

専務取締役 木原 賢治 (23回生)

●本店 / 〒730-0805 広島市中区十日市町2丁目5-2 TEL (082)231-3875  
FAX (082)231-6632  
●緑井支店 / 〒731-0103 広島市安佐南区緑井5丁目24-2 TEL (082)877-6223  
FAX (082)877-6115  
<http://kihara-butudan.com/>

社団法人 全国宅地建物取引業協会会員  
社団法人 広島県宅地建物取引業協会会員  
広島県知事免許(4)8385号

有限会社 峰エステート

代表取締役

谷 峰 隆 宏 (25回生)  
TANIMINE TAKAHIRO

〒738-0026 広島県廿日市市上平良98番地  
(西広島バイパス速谷交差点入口)  
TEL (0829) 38-5000(代)  
FAX (0829) 38-2100  
携帯 090-3377-4624

水入クリニック

院長 水入 寛純  
医学博士 (25回生)

〒732-0062 広島県広島市東区牛田早稲田1丁目23-8  
TEL：082-962-0216  
FAX：082-962-0587  
<http://www.mizuri-clinic.com>



旅立ちほ

ジヤパコンツウリスト株式会社

広島県知事登録第2-137号

落語家 善亭 ぶ生 こと

専務取締役 櫛 雅之 (26回生)

☎ (082) 292-0005(代)

〒733-0032 広島市西区東観音町7番20号  
FAX (082) 293-9205

japan-t@ac.auone-net.jp

ホームページ：<http://www.k5.dion.ne.jp/~japan-t/>

## 平成26年度大学入試合格実績 (抜粋)

平成26年 4月 9日現在

大 学	H26(現)	H25(現)	H24(現)
北海道大	4( )	1(1)	1( )
東北大	( )	1( )	( )
筑波大	1( )	1(1)	1(1)
埼玉大	1( )	( )	1( )
電気通信大	1( )	( )	1(1)
東京工業大	1( )	( )	1(1)
東京農工大	( )	( )	1(1)
東京学芸大	( )	1(1)	( )
一橋大	( )	( )	1(1)
横浜国立大	2(1)	1(1)	1( )
富山大	1(1)	( )	( )
信州大	2(1)	( )	( )
金沢大	( )	( )	1(1)
岐阜大	( )	( )	1( )
静岡大	( )	( )	2( )
名古屋大	( )	1(1)	1( )
名古屋工業大	( )	( )	1( )
滋賀大	1( )	( )	( )
京都大	( )	1(1)	2(1)
大阪大	1( )	5(2)	( )
大阪教育大	2(1)	( )	( )
神戸大	2( )	3(1)	1(1)
奈良教育大	1(1)	( )	( )
鳥取大	3(1)	1(1)	5(3)
島根大	5(4)	5(1)	5(3)
岡山大	( )	2(1)	3( )
広島大	12(5)	21(10)	13(8)
山口大	12(6)	10(5)	15(12)
徳島大	1(1)	( )	1( )
愛媛大	8(3)	6(3)	8(5)
高知大	( )	( )	3(3)
香川大	1( )	2(1)	( )
九州大	3(1)	4(1)	4(1)
九州工大	1(1)	( )	( )
福岡教育大	( )	( )	1( )
佐賀大	( )	( )	2( )
大分大	( )	1(1)	( )
宮崎大	( )	( )	1(1)
鹿児島大	( )	( )	1(1)
琉球大	( )	1( )	( )
国立大計	66(27)	68(33)	79(45)

大 学	H26(現)	H25(現)	H24(現)
防衛大学校	2(1)	3(1)	6(6)

大 学	H26(現)	H25(現)	H24(現)
国際教養大	( )	1(1)	( )
高崎経済大	( )	( )	1( )
首都大東京	( )	( )	1( )
都留文科大	( )	( )	1( )
静岡県立大	( )	( )	1( )
京都市立芸大	1( )	( )	( )
神戸市外国語大	( )	1(1)	( )
兵庫県立大	1(1)	2(2)	1( )
鳥取環境大	( )	1( )	( )
島根県立大	1(1)	( )	( )
岡山県立大	( )	1(1)	1(1)
福山市立大	( )	1(1)	2( )
県立広島大	1(1)	1(1)	1(1)
広島市立大	1(1)	5(3)	2(1)
北九州市立大	( )	2( )	( )
福岡県立大	( )	( )	1( )
九州歯科大	1( )	1( )	( )
公立大計	6(4)	16(10)	12(3)

大 学	H26(現)	H25(現)	H24(現)
慶應義塾大	5(1)	1( )	5(4)
早稲田大	9(2)	6(4)	6(4)
上智大	2(2)	1( )	( )
東京理大	10(2)	8(3)	15(5)
早慶上理計	26(7)	16(7)	26(13)

大 学	H26(現)	H25(現)	H24(現)
同志社大	15(3)	21(15)	22(12)
関西学院大	25(8)	23(15)	30(12)
立命館大	37(14)	31(14)	47(18)
関西大	16(7)	24(7)	15(7)
関関同立計	93(32)	99(51)	114(49)

大 学	H26(現)	H25(現)	H24(現)
明治大	18(5)	13(11)	11(5)
青山学院大	5(1)	7(5)	10(1)
立教大	4(2)	2(1)	7(2)
中央大	4(2)	7(6)	10(6)
法政大	11(3)	14(5)	11(7)
MARCH計	42(13)	43(28)	49(21)

大 学	H26(現)	H25(現)	H24(現)
広島修道大	76(73)	51(46)	33(27)
広島工大	22(13)	35(28)	24(20)

医学部医学科	H26(現)進学	H25(現)進学	H24(現)進学
東北大	( )	1( )	1( )
鳥取大	1( )	1( )	1( )
島根大	2(1)	2( )	1(1)
広島大	( )	2( )	2( )
山口大	2( )	2( )	1( )
徳島大	( )	( )	1( )
琉球大	( )	1( )	1( )
獨協医大	1(1)	1( )	2( )
東京医大	1( )	( )	( )
埼玉医大	( )	( )	1( )
聖マリアンナ大	1( )	1( )	( )
金沢医大	( )	1( )	1( )
愛知医大	1( )	1( )	( )
藤田保健衛生大	1( )	1( )	( )
関西医大	( )	( )	1( )
近畿大	2( )	1( )	( )
兵庫医大	1( )	( )	( )
川崎医大	3(1)	2( )	1( )
産業医大	( )	( )	1( )
久留米大	2( )	1( )	1( )
福岡大	1( )	1( )	2( )
医学部医学科計	19(3)	13(8)	17(1)

歯学部歯学科	H26(現)進学	H25(現)進学	H24(現)進学
広島大	2( )	2( )	1( )
九州歯科大	1( )	1( )	1( )
朝日大	( )	( )	3(1)
愛知学院大	8(1)	5( )	2( )
福岡歯大	1( )	1( )	( )
歯学部歯学科計	12(1)	9(2)	5(1)

「共に満足、共に幸せ」を経営理念に  
車を通して、お客様に安全と快適さを提供します。

**NEOS** NEOSグループ  
二村自動車株式会社・広島クライスラー株式会社  
株式会社向井モータース・株式会社東洋自動車

**二村修司** (26回生)

〒731-5141 広島市佐伯区千同 2-1-9  
TEL 082-923-7000 FAX 082-922-3126  
携帯 090-7775-7313  
Email s-nimura@neos-group.co.jp  
URL <http://www.neos-group.co.jp/>  
<http://www.hiroshima-chrysler.co.jp/>

国産・輸入車の新車・中古車の購入・修理に関することは  
全て対応出来ます。お気軽に何でもご相談下さい。

医療法人社団和風会  
**広島第一病院**

理事長 **松岡龍雄**  
(26回生)

〒732-0013 広島市東区戸坂南二丁目9番15号  
TEL (082)229-0211  
FAX (082)220-2178

**かとう歯科・矯正歯科**  
Kato Dental Clinic

**加藤 正昭** (27回生)

広島市東区牛田新町3丁目7-43  
診療予約受付 082-555-0180

【診療時間】 【休診日】  
AM9:00~PM1:00 木曜日、祝日  
PM3:00~PM6:30 第1・3・5日曜日  
第2・4日曜は午前診療 <http://www.hanarabi.net>

**山根総合会計事務所**  
YAMANE TAX & ACCOUNTING

代表 税理士  
**山根陽介** (34回生)

〒730-0016  
広島県広島市中区鞆町10番25号 山根会計ビル  
TEL : 082-221-9129 FAX : 082-225-5750  
MOBILE : 090-4701-5829  
ご相談予約用 : ☎ 0120-555-905  
フリーダイヤル : ☎ 0120-555-905  
mail : y.yamane@yamane-tax.jp  
URL : <http://www.yamane-tax.jp>

提案型税理士です。お客様一人一人とヒアリングをしてオーダーメイドの最適な提案をします。

# クラブだより

## 鉄道研究部

顧問 奥迫 勇治

鉄道研究部顧問の奥迫です。今回、会報誌の紙面をお借りすることができましたので、他の学校にはない珍しい鉄道研究部の活動の一端をお話したいと思います。

私自身この部活に携わり始めてから4年目で指導者としてはまだまだ未熟なのですが、生徒と一緒に日々電車や模型の作り方について勉強しています。顧問になりたての頃は模型に使う道具の名前を覚えるのも一苦労でした。鉄道模型で遊んだこともないため、生徒がこれだけ模型づくりに励んでいる理由が知りたくなったのもこの頃です。まずは実際に体験してみようと思いました。生徒おすすめのNゲージの電車を購入し、一緒にレイアウトを作成しました。そこで知ったのは、板の大きさ、その板に設置する発砲スチロールの厚みやレールの設置する位置など、何をどのように作りたいかをしっかり考えておかないとできないということです。実際に自分が作成したレイアウトで電車が走るといのは非常に感動的でした。そして、この感動が生徒たちを動かす原動力になっているのだと、その時理解しました。鉄道研究部は先ほどお話しした模型作りだけでなく、写真を撮りに行く活動も行っています。



「鉄道ダイヤ情報」という雑誌の一部に掲載されている、「どんな列車が何時にどの駅を通過するか」を確認することで、撮影した



電車とその撮影スポットを決め、部員たちで撮影に行っています。駅内で撮影する場合は三脚を利用してはいけない等、注意しなければいけないルールがありますが、自分たちで事前に注意事項をまとめ、迷惑をかけないように先輩がしっかりと指示を出す姿は卒業した先輩方から受け継いだ伝統のように思いました。また、2年前までは広島駅の新幹線口側の2Fにて鉄道模型を販売していた「タブレット」より依頼され、店前に設置していたHOゲージにレイアウトの整備手伝いも行っていました。この部活の顧問になって感じたのは日々やっている活動が賞状等の評価につながる事が難しく、唯一部活動の内容を見ていただけるのが文化祭に展示する教室1部屋分のレイアウトでした。しかし、昨年はそんな鉄道研究部を有名にいただける機会が2回もありました。1つ目は「ぐるぐるスクール」というテレビ番組で学校紹介時に撮影していただいたこと。2つ目は今年初め



て全国で模型のコンテストを実施していることを知り、8月23日～24日に東京の国際展示場にて行われた「第5回全国高等学校鉄道模型コンテスト」に参加することができたことです。



コンテストの様子も製作過程から大会当日まで「ぐるぐるスクール」で1話分丸ごと放送していただきました。このコンテストが始まったきっかけも、大会といったものがない鉄道模型の部活を活気づけたいと思ったことからだそうです。昨年の結果は「努力賞」と今一歩でしたが、全国には110校も鉄道や模型を活動としている部活があり、その1つ1つの展示されているレイアウトを見学しながら、作品に込められている技術に生徒たちは感動していました。その感動が、次のより良い作品を作りたいという意欲を高めてくれるように思います。また、多くの来賓の方々に積極的に話かけものづくりの楽しさを伝える生徒たちは何よりも輝いて見えました。

このほかに行っている活動として、JRと協力してマナーアップ運動を実施しています。内容は芸備線のマナーアップを目的としたビラ配りや声掛けを行い、城北生の乗車マナーを向上させることです。

普段はコツコツと作品を作る部活なため、華やかな部分が少ないかもしれませんが、自分がやりたいことを自分で決めて、努力しながら成長できる部活です。学生生活で習得してほしいことがそこにはあるのではないのでしょうか。

昨年放送された効果なのか、今年は7名の生徒が部活に加入しました。ものづくりを作る楽しさと難しさを経験しながら、泥臭く地道に努力することが結果につながることを知ってもらいたいです。

また、今年の8月8日と9日に開催する「第6回全国高等学校鉄道模型コンテスト」に関しては、文部科学省の後援をいただき、今回からモジュール部門において「文部科学大臣賞」をいただけるようになったそうです。申請して1年目で認めていただくのは非常に難しいそうですが、全国の高等学校が集まっていること、公私問わず参加していることや運営を自分たちで実施していることを考慮し、認めていただいたそうです。もちろん広島城北中・高等学校鉄道研究部もリベンジの思いで、努力賞を超える賞に選ばれる作品を目指したいと日々意見を交換しながら作品を作り上げています。完成した作品は文化祭でも展示したいと思いますので、文化祭に足を運ぶことがありましたら、ぜひ見に来てください。最後に、今回の会報誌の紙面をお借りして鉄道研究部で活動している生徒の様子をお伝えできたことをうれしく思います。これからもご声援よろしくお祈りします。



## 本校の平成27年度入学試験の日程が決まりました。

◎中学校入試 1月21日(水) ◎高等学校(JO【推薦】)入試 2月3日(火)  
 (ME【一般】)入試 2月17日(火)

第1回中・高等学校入試説明会	日時：9月27日(土) 10:00～11:30	場所：本校
呉地区中・高等学校入試説明会	日時：10月11日(土) 10:00～11:30	場所：呉ステーションホテル
第2回高等学校入試説明会	日時：11月1日(土) 14:00～15:30	場所：本校
第2回中学校入試説明会	日時：11月3日(月) 10:00～11:30	場所：広島YMCA国際文化ホール

問い合わせ先 広島城北中・高等学校 入試運営部

TEL：082-229-0111 E-mail：bosyu@hiroshimajohoku.ed.jp